

1. 件名:「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-150)、
廃棄物管理施設(125)、MOX 燃料加工施設(2-102))」

2. 日時: 令和6年2月14日(水) 13時30分~18時00分

3. 場所: 原子力規制庁 10階会議室 (TV 会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、大岡主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX 設工認総括副責任者 他5名

三菱重工業株式会社

原子力セグメント 安全高度化対策推進部 主幹プロジェクト統括

富士電機株式会社

インダストリー事業本部 原子力・放射線事業部 MOX プロジェクト部 主査

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和6年2月8日提出資料に基づき、グローブボックスの耐震設計及び耐震評価に関する説明方針について確認を行った。

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

・グローブボックスの耐震設計及び耐震評価については、加振試験の内容と解析評価の関係性など技術的な観点で設計や評価の妥当性を整理して説明する。また、類型して説明する観点で、その他の設備の説明項目との関係を整理する。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

7. その他
提出資料
なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画

の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html

・ 令和6年2月8日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	規制庁の紙ベース。それでは、日本原燃とのヒアリングを開始します。
0:00:06	今日は、令和4年12月26日付、最終事業所、及び廃棄物管理施設、
0:00:14	の設工認申請、また、令和5年2月28日に申請のあったMOX施設の設工認申請について、
0:00:24	一応資料としては、令和6年2月8日に提出いただいている資料で事実確認を行うものです。
0:00:32	規制庁側の出席者ですけども、本庁会議室側からオノハバサキハセガワカミデ、Webから技師のコサクをパツとなっています。それでは
0:00:46	日本原燃の方から主出席者の紹介できます。お願いします。
0:00:53	はい。
0:00:54	日本原燃事務長、事務局の中浜です。
0:00:58	日本原燃側の出席者紹介いたします。
0:01:02	Steeringチームより、ケツクノモトイシハラ。
0:01:07	サポートメンバーといたしまして、タニグチイトウヤマダ
0:01:13	三菱重工業様よりサトウ様。
0:01:17	富士電機様よりイソヤマ様。
0:01:21	あとWEBからの参加で六ヶ所より、再処理及びMOXの事務局参加させていただきます。ご
0:01:29	出席者以上となります。
0:01:32	はい。規制庁、鏡です。
0:01:34	それでは先週に引き続きみたいなどころなんで、資料の説明は要らないんですけど最初に、
0:01:42	あれですかねもう、
0:01:43	クロックスのその設計のコンセプトなりというところ気にして、だからこんな評価をして、
0:01:50	まず概要説
0:01:55	なんかいう、いや、こっちからね。
0:01:58	結局きつかったからですね。はい。でしょ。
0:02:03	まずだから一番気になってるのは、
0:02:06	宗田、
0:02:08	昨日何だか加速調査、
0:02:12	無数の
0:02:15	気密性というか、閉じ込め性能をどうやって関連付けてるんですか。
0:02:23	ね。
0:02:25	それ説明できる。
0:02:28	はい。

0:02:30	ベップボックスの閉じ込め。
0:02:33	パネル、どうですかね、そこについては、運営のカネダのバスはどこですかっていうさ全体からそれが結局さコンセプト。
0:02:43	三つ繋がってるわけでしょ。
0:02:50	それは絶対ぞ。
0:02:53	はい。
0:02:54	考えみたいなのがさ、なると最後そこにさ、
0:02:59	帰結しなきゃいけないでしょ。
0:03:02	はい。両方作って
0:03:05	何でもいい。
0:03:08	知ってるし、
0:03:11	5秒しかないから、まず、グローボックスですけども、歓待の構造でタジリ宗田してから、もうダイレクトに
0:03:21	はい。Aいいからさ。
0:03:25	そう考えると、申しますと、えっとですね機密性の担保を、今支店の加速度で表現してたんですけども、
0:03:37	機密性自体は過信して、その質問は、構造確認してるわけですけども、何でそれがあれ加速度に、
0:03:47	変換してやってるかというところが、今回の一番ブラックボックスなっちゃってることだと思うんですけども、えっとですね、
0:03:54	本質的に、これは規制ですから、変形がプライテリアベキってというのは前回は立川さんの指摘の通りなんです。それで、
0:04:06	それを、がどういうことかというとその物を揺らしたときの
0:04:16	その変形がそのモードによって生じますけれども、この変形によって、このセシールの工夫なりなんなのところがですね、気持ちを保てるかどうかを確認しなくちゃいけないこれがミッションになります。
0:04:33	そうですね。変形の量と、家族クドウで表してみるとモードでのあれですね、とかそクドウでの、
0:04:43	塗料とがちょっと一対一対応をするというのを、試験の中で確認する形で、その試験の時にはプラスエリアを加速度で設定するっていうやり方を、
0:04:56	とっていたんで何で加速度に設定していたかなんですけども、とですね、これおそらくてもうここは私の推測なんていう修飾はいらないようですね。
0:05:06	そうですね。これ推測じゃないんだよね。
0:05:11	だってやったんだからね。推測は駄目なの。はい。
0:05:16	だから、推測じゃない答えをちゃんとした説明し、

0:05:19	だってこれはさ、前回野瀬公認的に説明してんじゃねえの。
0:05:25	違う。
0:05:26	そうですね。
0:05:27	そういうところ推測なんてありえないですよ。
0:05:31	家族、ただ家族のイイダから説明できないんだから、違う人がやってやればいいんだよ、誰か質問的に。
0:05:40	今、いいですか、もうちょっと言い切っても、重心色じゃなければ、すいませんそこのところをちゃんとよく置いて、もっかいちゃんと見直さ家もいいし、そこまでわかってるんだよ。そうですね。大体のことはみんなわかってるね。
0:05:54	聞いてるんだからさ。
0:05:57	いやだからね。はい。今の前話だと、要するに、実験でええとね、事故、ほぼ実機であって、揺れた。
0:06:09	揺らした加速度なりっていうか、地震力だよってというのが、今回も全く一緒か、かなりの領域で包含しないと使えないんだよ。
0:06:23	でしょ。
0:06:25	だからそういうところをさ、ね、も含めて説明しないと駄目なのよ。
0:06:34	ちょっと柿原なくても、
0:06:36	ヤブキナカハラなんでもいいよって、まずさ、もうちょっとその前に言うと、
0:06:43	どこが一番やばいかって幾つかあるんだよ。
0:06:48	まずさパネルの
0:06:50	単体の隙間のところのゴムの本かなんかのパッキンとこだよね。あそこはね、割と弱そうなところと、あとは連結部分だとか、
0:07:00	それから、いろんな、
0:07:03	計測系の入ってきたりするスリーブとか、ああいうところだよ。
0:07:09	Aがあって、
0:07:11	どこの話してんのかっていうのは、いやそういうの全部解決していかないといけないんだよ。
0:07:17	わかるでしょう。はい。
0:07:19	はい。うん。
0:07:22	それぞれさ。
0:07:25	やってねっていう。
0:07:32	私もですね
0:07:34	概念的な方いて、うん。
0:07:39	もう、

0:07:40	はなってますか、ブレースがベッショのですねえと、学校があつてパネル っていう、こういう構造。
0:07:49	これ試験で、これ、ずっと学校区でですね、そしたらさ、試験だったら写 真見してよ。
0:07:56	良い写真、それが早いじゃん。
0:08:03	すごい。
0:08:06	写真試験はあれだけソヤの事件の前に説明が欲しいんだよね。
0:08:13	だから清木イシマル、3445。
0:08:16	これです。
0:08:29	始まる。
0:08:36	議論。
0:08:36	周りのフレーム、
0:08:39	何を聞きました。
0:08:42	それは、
0:08:45	添乗指示とかする学校ですね、こちら。
0:08:50	でもおんなじ0になっちゃう。
0:08:53	建築士とかを、そうすると何か天井支持でさ。
0:09:00	でもその同じさ、振動台のテーブルの上でやってんじゃないの。
0:09:07	はい。でしょ。うん。ね。
0:09:10	ていうことだよ。だから別に、
0:09:14	そういう意味では、上はフリーになっちゃってるから、
0:09:17	天井支持を向きしたわけじゃなくて、単に安全、
0:09:21	城野。
0:09:22	ここまでいらないけどっていうことだよ。ね。模擬をしてないんですね、安全 で上が不利になっちゃってるんでしょ。そういう、ものすごく防災、防災、 課題の周りの建物を模擬してるってそういうコンセプトになってますね。
0:09:38	まあいいや。はい。
0:09:41	なんかそれも実機に近い形でやりましたっていうことですよ。うん。
0:09:46	それで、
0:09:48	それで、
0:09:49	ていうことね。それは書きたいよね。うん。
0:09:54	江藤。
0:09:56	これ、前から見た時の、
0:10:02	半年前から見た時にコンパネ、横から見た時は、アノタテサンポこういう 構造になるわけですけども、これいらしたときに、どこのパネルの ところがどうい
0:10:13	形。

0:10:14	ですかって言ったら、ここは真ん中が膨らむような、こういうものがそれぞれ独立してくるというのが支店のときの、
0:10:21	様相ではあるんです。ただ、
0:10:23	両方の話をしないと、年内って面会のさ、はい。
0:10:27	ということだよ。そうですね。はい。うん。
0:10:30	で、どれが一番このですね、気密性に対して厳しいのかということで、このですねフレームが一番コウアノタダもっとよく研究でない。はい。なんで。
0:10:43	なんでそれが一番なの。
0:10:44	はい。
0:10:46	そういう意味では報告の面内でなくてなぜ面外かと。
0:10:52	いや、今一番って言ったから、一番っていうのは何か根拠があるんですよ。
0:10:58	施工系と変形どういうふうに起きるかって言ったら、地震力を受けるのは、コウノエミが大丈夫やわかってる。はい。わかってるけど何でそれが一番なんですかって聞いただけだから。はい。
0:11:14	分かれる。
0:11:17	概念ですと、
0:11:20	ここにパネルが入ってて、
0:11:24	このバスケットなんですね。うん。
0:11:26	バスケットってここ内側で外側にちょっとあえてつぶさないようにしますが、
0:11:35	そんな感じかな、逆です。従って、ただ、これは、
0:11:48	ここで止めている。
0:11:50	ここで止めてくれと。
0:11:53	で、バスケットって一基本は、
0:11:57	本、
0:11:58	ゴム系もですね、パシフィックコウセンナ形にすることによって、このWenchnuan圧を上げて、センナⅡが高くなることによって、ここで指導しますっていう発想なんですよ。
0:12:11	で、これが守りやすくなるってことは、結果的に言うと、このこっち方向の力が、
0:12:17	抜けるパターンだからこっち側に、慣性力を受けて、こっちの力が抜けていくときっていうのが一番シールがしにくくなります。片や、面内の方ってこういうオオキになってくるんで、こちらの
0:12:29	こっち側に使う力であんま抜けないんです。

0:12:32	なので、さっき藤ノロさんが言ってくれたような、面外の方の動きの方が、修正が落ちやすいっていう、気候的に存在するんで、通常は面圧で評価するんですけど、
0:12:44	目安ってなかなか見えないっていうか、わかりにくいところあるんで、変位だったり、目安だった、面圧に相当するものっていうのを指標にしたりするケースはあるんですけど、
0:12:54	今、このパネルがこうこちに慣性力を受けるとき、うん。話っているのは結局貸し引きの中では、うん。
0:13:04	反対側の、うん。加速度で計測して、うん。それを指標にしちゃってるので、
0:13:12	加速度が大きくなると、これ、こちに出たら、どこに加速度計をいただいて、
0:13:18	パネルがどうあれして、
0:13:23	収束一致が報告書の中にあるでしょ。フレームのフレーム端工程ですね、フレームと柱の工程。
0:13:40	まあ、だから説明があったように、
0:13:43	動くかっつたら、このフタミの反対が多いですから、この黄色はわかってそこはもうわかってんだけど、そうするとき、真ん中じゃない。
0:13:55	四隅に置いたって言ったらさ、そう。
0:13:59	加速度計を使ってパネルは自分でやらなくて変形するんで、そのパネル側には加速度計はついてないんです。ついてないよね呉ではあったそうです。
0:14:11	ごめんなさい。要は、テライのモデルのことはわかった。
0:14:19	当庫試験では、こういうケースでどれだけキタノイワサアノバスケットはさ、切れたりする。
0:14:28	これがどれぐらいなったら切れてくるかっていうのはこれ、えっとですね静的2、あれですよ変形を。
0:14:36	させていった時の、でもそれはやっぱね、結局試験では、漏えいゴムって非常に嫌だからこそ、どれだけ追従できるんですかっていうのをお尋ねしてるところを、1とか2、
0:14:52	がつぶししろとして存在しているんで、それを超えるような変形が出してしまうと、
0:15:01	シール性っていうかだからどっかがね、せん断でも何でもいいんだけど、ゴムのせん断変形とかそういうので、どこまでこれ受注できるクボイワサこち側の押す方の話しかしてないんだよ。うん。うん。

0:15:16	そう。そうですね。これがその位置が決まって寸法が決まってるんですか。上がっちゃうと、こっちがつぶれ始めると、こいつがこっちによっちゃ、そうそう。うん。横尾の家からも働くわけでしょ。
0:15:29	だからせん断力がかかってくるじゃん。はい。
0:15:33	ここ、こっちがこうなりつつこうなんじゃないかっていう。そうなんですよ。
0:15:39	あとそのせん断力に対してはどのぐらいもつんですかって聞いて、
0:15:47	これが、こちらが1から8っていう高校上がりってことだな。こんなところ話ではないそうです。例えば、土佐。
0:16:00	猫やると。
0:16:02	力があったり、パネルがね。はい。こっち押したりとかあるんでしょよね。結局、今こういうのは、
0:16:11	全体からしたらさね。
0:16:13	こういう変形してくるわけだよ。
0:16:16	ノーマルにはね、そうするとですね。
0:16:19	全体的にせん断力がかかったりするけど、
0:16:22	はどれぐらいもつんですかって、普通、だから、普通にゴム酒匂やってやったときにね、そんな別にね、切れないわかってるよね。でも、これね。
0:16:33	どのぐらいまで変形持つんですかって聞いてんですけど、全体として、
0:16:41	うん。
0:16:42	今すごい極端だそうですね。うん。
0:16:47	だから、そこはもうその話は終わったんだよ。そういう着目してるけど、だからもう何で着目せんできていいかっていうので、多分それ僕らが着目してない理由は、ゴムっていうこういう先端的な力にも十分強くてね、そういうついちゃってるんですよ。
0:17:03	だからさ、水準ちゃってるのは、試験とかをもって経験を持ってわかってるけど、なかったのわかってるけど、その数字をちゃんと押さえてるんですかって言われると、今パツと答えられなかったんですって静的で落ちちゃったりすれば、そう、すごいわかりやすいと思うね5mmまで落ちてもすみませんでした。
0:17:20	ていうのは、それはそれで一つの指標になるわけですよ。だからそういうのを、一般的にはやったっていいじゃん、一部静的で落ちた試験やった事例はあるので、その結果でこういう立派なやつじゃなくて、
0:17:35	ね。うん。いや、あります。わかります。運営フレーム、多分、ガasketのみの試験だってあるわけでしょ。本当言うとパネル単体単体っていうセイノオガタあるんですけどそれって普通に使うよりがすごい。

0:17:51	追従しちゃってでかいんですよ。それだけ言ってるうちにしちゃっても、あんまり良いねうん。どっちかっていうと、組み合わせも電話がよくて、確認は大事です。白根様ソシケイよ。
0:18:02	結論だけでいいからさ、わからない。わかるかわからない。単体での結果ってのはないんですけども、要素試験として、単体モデルを作っ て、整理説明して、
0:18:19	こういう
0:18:21	ちょっと、
0:18:23	油井政権下で説明したらいい。それで答えは何ミリですって言われた限 りは、すみません数字じゃ。
0:18:31	こんな方向ナカ装置試験をして、コウヤタ若干やれなかったのかってい う、何ミリまで破れませんでしたっていう結果なのよ。はい。
0:18:41	すみません。ちょっと、なんじゃないんですけど。
0:18:43	この形で静的にですね。うん。この艦隊がほぼほぼ塑性変形するぐらい まで申し込んでも、
0:18:51	きれてないし、その漏えいに対しては影響ないという確認はされてたか ら、そして実際ここまで落ちたんですかっていうことですよ。すみませ ん。それがおそらく20ミリとかそんな前後だったと思うんですけども、 それをだから数字で抑えられるんですか。
0:19:06	試験の結果としては数字があるんで押さえなります。うんでわかってる じゃん。はい。はい。
0:19:12	全員さん。
0:19:13	確か20ミリ飛ばす。
0:19:15	ぐらいだと思うんですけど、だからデジタル値で、いや、別にデジタルそ んなあれじゃなくてもいいんだけど、基本的にはさ、結局さ、そのたっ ぱがわかってるわけだからね。
0:19:26	メーター当たりこのぐらいとかっていうのはね。
0:19:30	岡部長。
0:19:31	少なくとも
0:19:32	うん。
0:19:34	ていうことなんでしょう。だから、むしろ静的な試験の結果の方が、
0:19:40	ね、使いやすいんだよ。
0:19:45	クライテリアだから、多分荷重なり、構造の制限でそういう条線なかつた んだと思うんですそれで壊れてないんだけど、金城多分ものは当然ない 内容だから、それはこういうはずないから、その
0:19:59	数字を加えて、フレームのAと弾性限ぐらいまで落ちたわけでしょ。

0:20:05	多分組織体のさっき言った宗田タブチレイモイソヤマで入ってるのね。うん。わかった。そう。それアクチュエーターどうしたら、これは内田です。
0:20:15	そうだよ。
0:20:16	これは10期のこれをした。
0:20:19	それは、試験体では、
0:20:24	そんな試験体、パネル1枚部分取り出せない。
0:20:28	それあの、まあ、
0:20:31	まあいいやJNESさんで実施いただいた試験のデータ。
0:20:37	じゃあさ、次にさ、MaaS大体話はわかってきて、わかってたんだけどさ。
0:20:43	ね。
0:20:44	加速度って何。
0:20:46	家族ごとで見ているのは、振動によって発生する変形。だから、そうすると今度ね、グラフなりで書いて欲しいんだけど、
0:20:58	縦軸加速度にとっては、横軸周波数で書いて、はい。どこまでそれで耐えられるのっていう。
0:21:06	いわゆる機能限界加速度と言われてるのは、縦軸を加速度。
0:21:12	横軸を、
0:21:14	周期でもね、周波数でもいいけど、
0:21:19	うん、多分違うはずなんだよね。
0:21:22	この試験の副スペクトルっていうのはハダちゃったってナカイコウホウジヨウウエエダからデマチ令和イマセイやだからこれあるんでしょってはい。
0:21:31	機能限界加速度例えば1000ガルですっていうだけではさ、ね、駄目なわけじゃない。
0:21:41	でしょ。
0:21:44	包含できてるかどうかっていうことで、今度はSsも大きくなってるとね。結局ね、
0:21:51	カセどんだけの加速度と主周期の関係で変形が決まっちゃってるわけだからさ、根井さんです。これは新この試験でどういう考え方で、
0:22:03	そういう試験ないんでは、多分ねそんなみんな誰も考えてるわけよ。うん。だけど、機能限界加速度って多分ね、実際には何かあるとか、うまく繋がるってしか決まってないんじゃないの。
0:22:16	ね。はい。それってどういう意味を持つてるのかっていう。
0:22:21	もうちょっと説明してもらいたいんだよね。

0:22:23	ちょっとくどくなるかもしれないし、いろいろ基本さえすればいいって話で、もともと大丈夫だっていうターゲットスペクトル決めて、
0:22:35	これに基づく箇所にあります。
0:22:38	その時々、
0:22:41	ハタハタSSライン、
0:22:44	そうですねけれども、
0:22:45	衛藤さん。
0:22:47	佐治さんして、
0:22:54	はもちろん、この設備のモードに戻るものって、梅雨時あります。そしたら、
0:23:00	さっき言った、
0:23:02	パネルに影響のあるモードってこれ膨れるような問題があるんですけどその加速度っていうのは、どこの周期基ついで決まってくるっていうことになっていやそれはわかってるよ。はい。
0:23:13	今回でも採算とか輸出じゃなくて、Ssの床応答となる。はあ。
0:23:19	地下三階だから、生でね、そんなもんかもしんないけどでしょ。ね。だから、違うじゃん。
0:23:27	おっしゃる通りで、だからおかしい。こんなん出たよ。
0:23:35	だから、
0:23:38	取り直しているんです。
0:23:39	取り直して見直してということで、加速度上げとり直せるっていうことで、あそこの何かやってます。はい。
0:23:48	でも今でもできん。
0:23:50	だってSsって最近決まったばかりじゃない。
0:23:53	利益率がSS。
0:23:55	そうなんですよ。そのように大きい訳ですね。いやだからそういうのをさ、だからミシマしてね、交換してるような加速度でやってるんですかとかって言ったじゃないかなんかそういうのってさ、こっちの人も含めてさね。
0:24:12	別にこれを滑らかに説明してもらいたいんだよ。ソヤだからねターゲットスペクトルって。そうね。ターゲットスペクトルと現状のね、床応答なりのスペクトルを、
0:24:24	値両方重ねただけしたらどんな感じなんです。そうですか。はい。
0:24:29	ターゲットスペックが大きければいい。
0:24:33	全然ね。だから、ざっくりされてもらってそして見せてもらったらいいいじゃん。
0:24:41	ね。

0:24:41	そしたら機能限界加速度ってのは使えるんね。今でも使えるのか、まずそういうところでね。
0:24:50	データ見たことある。
0:24:51	重ね出して、私も、いや、じゃなくても、あれ誰かさ、もうできちゃって、さつきコウよ。そうですね。
0:25:04	感じじゃあホンダミヤモトさん、こういうのも刺さったりさ。
0:25:08	進んでこよ。
0:25:11	ポリカーボネイトアノパネル書いてまして、その時試験やってるんですけども、その時アノSS450の、いやそんなんどうでもいいからさ、スペクトルの関係を書いてくださいって言うただけだから。はい。はい。そう。だから実験でやったあれターゲットスペクトルと、
0:25:30	Ssの床応答のスペクトルをね、両方書いてみてよ。
0:25:36	どんな関係になるか、接シノ以下をと、今のSsですと、
0:25:45	いやそれで、はい。
0:25:49	振動台に移してやってた時は、
0:25:54	どういうスペックが450ガルという基準でやってるので、それでやると小さいんですけども実際は、これの2倍のSs-Aだから、450からどうでもいいんだとあれ、すいません。
0:26:07	常盤、ちょっと確認しないとイケないですけどもこれは上回ってると。
0:26:12	いや、確認してないのに、第1だからそこをさ、何で確認してねえんだよ。
0:26:17	そこは確認ポイントでは、これを説明しないと機能限界加速度が使えるか使えないかの判断ができないじゃん。
0:26:26	誰が判断したのこれ。
0:26:28	はい、根井、この2番目でそういう間抜けな事をさしてるからさ、話がもう全然ね、必ず上回ってますね。ちょっと全領域を割ってる必要はない。はい。このね、
0:26:42	だからさ、でもさパネルのさ、ね、ホンダ元も変わってるからさ。だから、かなり正確にさ、
0:26:53	何て言うの年内、前回のさ、そこのパネルの中央部の、
0:26:58	ね。
0:26:59	うん。モードをかなりさ正確に持ってこないと、どのくらいね、余裕があるのかってことだよ。
0:27:08	振れ幅がね。
0:27:10	わかります。わかります。
0:27:12	それで場所場所で違うじゃん。
0:27:15	アシダパネル何枚もあるじゃん。うん。はい。

0:27:19	根井で。だから全数見ないといけないっていう。
0:27:22	ちょっとね、それが一番変形のでかいところっていう。
0:27:27	そうだよ。そうですねそれ把握できてるのね。一番でかいところで、今回だったら木内の評価やっている、そういう話。
0:27:36	ということで、うん。
0:27:41	いやいや、それはまず見せてねっていう。
0:27:45	パネルの
0:27:47	だから、面会の、うん。
0:27:50	中央部なり、
0:27:52	の、
0:27:54	ていう。
0:27:54	中央部というか、一番パネルだろうね。
0:28:02	行った時のパネルの一次モードだよな。
0:28:05	クノ一次モードだね。
0:28:08	ということで、
0:28:10	これってさ、
0:28:13	シミュレーション的には、
0:28:17	パネルは何。
0:28:20	要素的にはどうして、
0:28:22	ナガシマ解析やってる。
0:28:28	今の解析上は、パネルは剛性を入れていなくて、無視しても、
0:28:35	反対のモデルもコモディティ。それって、ポリカーボネートパネルだけセトステンレスのイトウとさ、今の話があったんですよ。
0:28:45	で、それとさ、固有周期の関係はどうなの。
0:28:52	この人の関係だからそこでさね。今、線を切って引いてねスポットでね、あそこがだから、一次モードにならないといけないよねっていうことでしょ。対応してますっていうときに、
0:29:07	パネルの重さしか入れてませんって言った時に、
0:29:12	固有値としては、
0:29:14	正確に出るんですか。
0:29:17	合成が入ってないから。
0:29:19	5000円が入ってないってことは固有値がちゃんと出ないと。
0:29:24	解析上はそう。
0:29:25	でしょ。そうすると、さっき書いたねその縦線が引けないんだよ。
0:29:32	アプリかもねその剛性が相対的に入れるほどのものを持つのかっていうところにも関わってきて、これて過大で評価していたって理解を私はしてるんですけども。

0:29:45	そうですね年齢で年代に対して、ここはパネルを
0:29:52	テスト的に入れたことは、
0:29:55	基本的にどういったモデルと入れたホテルっていう方法、
0:29:59	ほとんど変わらない。ちょっとさ、その関係をしてますし、
0:30:04	だから、さっき説明と違ったわけだよね。解析上はこういう考えでやってますと。うん。
0:30:13	だからもう、
0:30:14	もっと関係なくなっちゃったわけですよ。
0:30:17	ブロックの、
0:30:20	いや、そのところもうちょっとわかりやすく示して、応答してるパネルっていうのは、パネルも固有値が実際に存在していて、その加速度が存在するんですよ。なるほど。
0:30:33	今度は、解析のときは、その家族等を、
0:30:40	パネルの四隅の点が、の加速とか管理値を超えないことをもって、実験したときの加速度より高くないことを確認するっていう考え方にしてるから、
0:30:54	そこはだからちゃんとつなげた説明をしないといけない。だから、うん。どうぞ。そうですね実際の衛藤解析の
0:31:04	このポリカボネートの剛性を、
0:31:08	入れてない。
0:31:10	ので、
0:31:11	あると言うことを踏まえた保有周期っていうのがあるはずでということ
	を、今、沢さん。
0:31:17	うん。いやもうちょっとその資料の1の説明の方がいいんだけどさ。ごめんなさい。バスケットとかのを精緻に解析モデル化するというのが困難というのもわかったそういうそこはどうでもいいんだよ。はい。
0:31:33	結局さね。
0:31:35	ここに、本当だったらこういうね、年金だけ出ますよねっていうことなんでしょ。うん。こっち側にね。
0:31:44	まずよねさっきね、下イタモトのパネルがあったところをね、こんなふう
	に、
0:31:51	連携しますよっていうね、小コウのね、こういう値がこれですよって言ったんだよね。はい。でも実際現実的には、解析モデル上こんなものはなくて、うん。
0:32:04	ね。うん。フレームだけなんだよ。うん。
0:32:07	こういうふうがあるんだからねだけじゃなくて、
0:32:13	ここで、うん。

0:32:14	どう、こいつをつなげてくれると。はい。
0:32:19	ねそうするとね、
0:32:21	これはだからね、こういう、こっち側の辺ね。うん。
0:32:25	家族のこういうところで見てるんです。でもここ加速度計 5 日しかついてないね。
0:32:31	ここの事例が実際にはパネルがあったときにもちよつと何だかですとかさ、どういうことなんだって。
0:32:40	多分ないんだよね。もうね。
0:32:43	うん。
0:32:44	いやパネル入ってないんだよ。解析上、シライシライ宗田イデに出したものと、解析上のモデルになってるの。
0:32:54	ギャップ運送だから、それでギャップはそれじゃ、
0:33:00	どうせ揺らしトモダっていつ、何パターンしかなくて、評価しているモデルなんでそれが大きいものもちっちゃいもいろんなことやってるんだけど、イコールじゃなくていいとはちゃんと繋がるように、
0:33:11	こういうことを見てるんでこの間埋めて欲しいな。
0:33:15	多分話が飛んでるな内容の説明が多分できてないと多分すぐ 1 個ずつを使って、さっきの加速度だけ整理しちゃうと、パネルを
0:33:25	食い違った場合、その山を登っちゃってもっとでっかいのがね、出てきちゃったら、
0:33:31	実験の加速度と、
0:33:33	実際にパネル、実物のパネルが揺れる加速度が違っちゃった場合にどうやって補正するかっていう説明をちゃんとしなきゃいけないので、うまくできてないでもう 1 個はモデル化上、解析の方に行くとか解析で何でパネルを入れなくていいですかって話があって、
0:33:48	お金が多分、さっきの言葉で言ってくると、重量が大きくなって、その影響が本体側、反対側とか本体の影響するものが影響する因子が、
0:33:58	非常に小さいから入れる必要ないっていうことを、解析の特性上多分
0:34:03	弾性連系の金属体の、
0:34:06	変形特性をちゃんと入れようとするんだけど、受振みたいにならなくて、多分ヘッドピンたるから影響がなかったとか、ちゃんと追えないとかって多分そういう問題もまぜ込みだから、ちゃんとできるできない。
0:34:17	IVTMも行っていないので、両方の観点でちゃんと整理して、足りないところはここだけど、こういう観点で問題ない。さっきのゴムの話も一緒なんだけど、1 個 1 個だと思いましたのところをもうちょっと丁寧に、

0:34:30	定量的に説明してくださいっていうのは多分、今の応用だと思います。そういうところは全部ちゃんとつじつまが合ってくればさ、そういうことねっていうふうにわかるんだけど、飛んでる。
0:34:42	はい。はい。説明して、今だからあれね、ここ数字でちゃんとアノウメキてないっすよね。でもいいけどさ、概念的な話としてでいいからさ今日はね、
0:34:56	こういうのをちゃんと順を追って最後資料に意識して、だからこうやって使えるんですよっていう説明になるんだけど、今日ワダ概念って言ったらもう大体わかってんだよ。
0:35:10	わかってるところをさ、ね、自分で納得しちやいけないわけよ。
0:35:15	元の説明を聞きたい。そうですね。はい。
0:35:21	はい。
0:35:23	うん。さっき須山さんおっしゃるように、その面外方向に対してはパネルをつけてもつけなくてもあまり家で、
0:35:32	機能確認済み加速度を設定しているのは、可視試験でとった、このフレーム谷内のまずさ粗相の話じゃなくて、はい。聞かれたところをさ、説明して欲しいのよ。はい。
0:35:45	ね、今説明上ね。
0:35:48	あそこの固有値をセットしないとイケないわけですよ。
0:35:54	よパネルのね、
0:35:57	うまくみたくにこの用パネル自体のね、一次モードだよ。多分変形が一番でかいのはね、一次モードは、そうセットしないとイケない。一次モードの固有値をセットしなきゃいけない。
0:36:10	それはどうやって、
0:36:12	ね、解析上求めているんですかっていう。
0:36:18	解析上は、
0:36:20	ちょっとやわらかいよう作る。
0:36:24	いや、多分それが目的があつてね。いや、いや、加速度の最大加速度、なるほど加速度を突き合わせながら作っておくことによって分の家族でをとっておけば大丈夫なんですよ。これはカネダソネってなっちゃう。
0:36:40	なのでだからそこもちゃんと説明しなきゃいけないで、やわらかくすりゃいいってもんでもないでしょっていうところもあるんだけど、これぐらいのスペクトルだかなっていう、もともとねだから、
0:36:50	パネル入ってねえから。
0:36:52	ないの。
0:36:55	だからそこだけヤギじゃないじゃん。うん。ね。
0:36:59	ここがさね。

0:37:00	かなりの固有値なんですよ。
0:37:03	猫直せなっちゃうよね。
0:37:07	なぜ出す学校なわけですね。
0:37:09	そう。
0:37:11	パネルと学校と一体で、振動するものとしてのホリウチイワサ大井ですよ。
0:37:18	それは、
0:37:20	だからここの中にムタ方が入っての、すみません。
0:37:32	中部をやろうかな。
0:37:34	うん。だからニイツですね。
0:37:36	ねえ、嫌だなあね、実際はだから、この揺れっていうのをね、
0:37:43	実際パネルのこういういいね、揺れたときに、
0:37:49	ね、フレームがねこの話としては、このフレームの方がね。
0:37:57	パネルがね、の一次固有周期、
0:38:02	いや、
0:38:04	羽根の家のこういうね、こういう動きでわかるんですね。
0:38:09	下敷きをねプロペラやったときの動きはね。フレームがどう動いてるんですかっていう問題なんだよ。
0:38:19	いいよ。そう。この、
0:38:23	パネル自体が、ペコペコするモードということじゃなくってですね。
0:38:30	とか、
0:38:31	今入って、またそこは合っちゃうのか、これ1枚だけ取り出して、さあ、いや、本当にですね、加速度が一番でかくなるって言うときの挙動ってフレーム自体が、
0:38:45	それはごめん、もう1回ちょっと言って、これはさ、パネルの部分的なパネルって1枚ごとに貼ってあるから、そこを取り出したんだけど、そうじゃなくて、全体の
0:38:58	大きなグローブボックスとして、
0:39:01	最大が出るね。
0:39:03	それはそうですね、ランクで見ちゃいけない。
0:39:06	ロールは五十嵐イシタニイマダカミナガしてくださいなんて、
0:39:10	えっとですね、それは、これが振動する時にですね、全体としてフレームは全体として見るけど、パネルっていうのは、1枚ごとにローカルになってるんですよ、ってなってます。はい。
0:39:25	だからミイコウノに見れば、もちろんこれ全体に触れるものもあれば、この1枚数で触れるものだって、こっちのものとしては、あそこでいたことは多分ねフレーム全体で入れるものなんですよ。うん。うん。

0:39:39	フレームの中央区が一番膨らむものなんですよ。
0:39:42	多分ね。
0:39:44	三階建てぐらいの3層に分かれた。
0:39:48	3層ぐらいわかってないって、今、
0:39:50	こういうパネルがね、その真ん中が揺れるもうどうなんですよ。
0:39:56	うん。だからフレーム全体の短編のこういう、携帯のね。
0:40:01	ていうの、中国が一番入れるんですよ。それを見とけばいいんですよって説明ね。はい。この親和性を見たのでってということです。だから、それとそこでそうなんですよ。何かいいですね。
0:40:18	いや、
0:40:23	これは、
0:40:25	今度ね、
0:40:26	フレームを、
0:40:28	担保、すごい
0:40:32	実際になったら多分、
0:40:34	こうなって、上から三つってんだよな。
0:40:39	は多分、
0:40:41	ざっくり3層ぐらい。
0:40:42	分かれてるわけですよ。
0:40:45	こんなイメージのときに、
0:40:50	僕はちょっと正しいかわからないけど推計ざっくりだと。
0:40:53	こんなことだよね。
0:40:58	これ見ればいい。
0:41:00	いいよって言ってるんですよ。
0:41:02	これの何かその辺の一番高そうに出たところを見ればいいんですよってそういう話。
0:41:12	この話は、今、今話です。
0:41:17	こういう話。
0:41:19	ね。
0:41:20	最初からこれでセガワ宗田。
0:41:27	答えてんだよね。
0:41:29	そういうモード数が出て、
0:41:34	でこうこれっぽいモードを探すってということね。
0:41:38	うん。
0:41:41	探してもないです。
0:41:43	真横から支えたりなんかするんだけど、結局違ってるんだよね。結局内装機器入れてるところで取っちゃってしまう。

0:41:54	ていう、そ
0:41:57	ないとき打てる場所に戻りますけど、問題やこの話はだから、このモードが、あそこの青野立野、伊佐柊希
0:42:08	20コマツに、基本的にはそこになるわけね。
0:42:12	それに対してさっき途中で話あったように、その倍ぐらいの、
0:42:18	家族が発生するようにねらって、
0:42:22	25年っていうのが下かアカシして、
0:42:27	いや、いないですか。
0:42:29	いや、今この点、そうすると、
0:42:32	井戸宇井G8 噴火ショップっていうのはそうそう。
0:42:36	ほんで、
0:42:39	は、
0:42:45	フレームの中、そうですね。はい。
0:42:52	よね。はい。です。そういう中央で決まる場合もあるんですけど、
0:43:02	あ、これは、範疇ベッショウツミオオキ、それを言ったようなところの、いろんなことが出ちゃうんで、私は形状だったら、真ん中が、
0:43:18	そうなるんだろうけど、横があいてたり、逆によく戦ったりすることによってその影響が出ちゃうんですよ。前ももう一つ変形図ちょっと見ていただいたんだと思うんですけど、結構複雑に変形してるんですよ。だから、あれも、
0:43:31	もちろんこっちとこっちが違えば、見かけ上の出るところも違って来ちゃいます。なんで、解析上はもちろん実はでかいところっていう機械で拾えるんですよ。はい。
0:43:41	A評価、変形の1本、
0:43:44	でもそう大変っていうかな。
0:43:47	大変、一番でかいと。
0:43:49	多分、
0:43:51	多分失点がそこにしかないから、
0:43:55	こういう没水で、
0:43:58	こういうところへみんな取ってるわけでしょ。
0:44:00	こことこの相対メインだと。
0:44:04	相対変位とかで、一番でないところ探すのかね。
0:44:11	でも、イマセ、
0:44:13	うん、どういうスペクトになって、いや、結局隙間問題だからさ。
0:44:23	いやいや、その隙間問題だからさ、今のボールバスケットのつぶれ具合だと、別にアビルカネコっていうのは、

0:44:35	実際には、まずヤブキベッシュョケットクアノスペクトルがどのぐらい余力あるのかで、まあいいかってことになるんだよ。
0:44:44	ちょっと1回ウエハラさっきの実験等が違う含めて、1回スペクトル、うん。そのスペクトルちゃんで見せることだよ。パネルをモデル化してないの影響だというふうに出るのを、
0:44:57	わざとこういうのを期待してこうしてますと、それによって違いが出ること、こうだっていう、意図を明確にしないと、多分今さ、どこどこ廣井。
0:45:08	実際こう施行人情なんかやったら、どこを拾って、
0:45:12	ここは何で、
0:45:14	何が。
0:45:15	何をもって拾って、
0:45:17	最大加速度が出てくるとか、パネルがついてる明確全体的にはどうしますが、いや、これそのオンダからサカイセキの話でしょう。いえ、解析が何でフレームの梁柱の工程を全部ピックアップしていきまして、
0:45:33	その最大を開けます。最大の何にも拾って加速することですよ。うん。いうのを拾ってんですよ。そうですね。その最大加速度っていうのは、
0:45:43	どういう意味合いが、
0:45:45	どういう、
0:45:48	いや、この最大加速度と、今度はあそこの部分っていうのは、基本的には1度どういう今度関係になると思えばいいの。
0:45:59	あの状態の時の活動、そういうのが一番揺れてる変位が一番大事なことでございます。そうするとさ、議員なりで、
0:46:11	見た方が確実だよ。だから、今度は別の言い方をすると、最大加速度イコール最大変位っていうことをさ、証明しないといけないじゃん。
0:46:21	入って違うじゃん。
0:46:24	最大加速度と最大変位がちょっと違う。
0:46:27	可能性があるわけだよ。
0:46:30	短周期のがさねバンバンで出るよね。この変形になってくるとちょっと違うね。
0:46:37	ね。
0:46:42	そこはどうやって説明し、
0:46:44	それはいいの、納得させて、
0:46:51	今おっしゃってるようなそのやわらかいもの、また妹が存在するときなんかは、
0:46:58	とか対応とか、その話をしちゃうとさ、よくわかんないんだけど、オオモトなんかも複雑でさ、拾えないわけですよ。
0:47:07	現実的に。

0:47:09	現実はそうです。といいますかね、ヒガシカネダ宗田もし、実現象じゃなくて、解析上モードいっぱい出るけど、どれだかわかんねって言うてるわけじゃない。わかるんだったら、このモードが最大変形のモードだから、
0:47:23	その時の最大加速度廣井ましたって言ったらね説明つくんだよ。うん。
0:47:31	モードとしてこれでねだからその最大加速度がさ、どのモードで出たんだよってということだよな。
0:47:40	ね。だからね、どうでもいいようなもので出てるかもしれないよね。
0:47:45	かもしれないしね最大かもしれないし、だからそこはどうやってつなげるそういうところまで説明できると、だんだん納得感が増していくんだけどなあ。
0:47:56	イズミの中で出てるん。もう各コードも刺激係数は、結果、
0:48:01	オンダ人強かせて出している家族のは、各ノードのFRS重ね合わせ、
0:48:09	なってるので、うん。そのパネルだけがおつき入れるような濃度も、
0:48:14	包絡されているんですけども、それプラス、オカノユリも重ね合わせてるので、その全部重ね合わせた加速度に対して、この
0:48:24	加速度が小さいでも確認して、
0:48:30	今、
0:48:31	この家族が説明すると、はい。
0:48:38	最大加速度イコール最大限消防との話が出たんですけどちょっと私加振試験なんかやらせていただいているんですけど、基本的には、
0:48:47	実規模なので、まずは、そもそもの、
0:48:52	NPSイマダ別ですね、Ssのは形も波をまずベースで入れます。
0:48:59	ただ、当然のことながら、平均でもってしまうので、うん。そうするともっと大きくなったり、形が変わったりしちゃったときに、融度がなくなってしまうんで、
0:49:10	1.5 倍、二倍 3 倍で取ってくんですけど、
0:49:13	実際には、もう 1.5 倍から二倍のところまで、加振台の制限値に引っかかって、うん。それ以上許せなくなっちゃうんですね。そうですね。だんだんハットリスペックとかなので、
0:49:25	3 時まで入れるやつ 33 時ぐらいまで入るやつでも、
0:49:30	いやいやわかり、わかりました。大丈夫です。
0:49:34	それでできるのはもっと、
0:49:37	もっと余裕があるので、限界まで廣井たいということで、基本的にこういうグローブボックスの、
0:49:43	パネルの中央部の最大加速度が出るっていうのは、

0:49:47	全体のフレームが全体がはらみ出して、うん。その状態でパネルも個別 ってことですね。
0:49:53	それが基本MACCSうん。だって過疎、終発。
0:49:59	割とノイズ貸してというか低濃度解析やってたHzにこのモードが出るっ ていうのは、
0:50:06	確認して、
0:50:08	モードで振れるように、加振台分の制限はアカシして、はい。
0:50:13	さらに、このパネルを大きくいらして、過疎クドウとカノウは終わりました、
0:50:19	はい。結局そこでも、
0:50:21	限界があるので、基本的に今まで、
0:50:25	私がやった発信試験で来なかったことないんですけど、もうそこで今打ち 止め。
0:50:32	でその時とれたやつの中で、漏えいが漏れてないっていうのを確実に確認 できてるやつを、機能確認、家族と、
0:50:39	先生、
0:50:41	機能確認加速はさ。
0:50:44	なんていう加速度がさ、1点なのか。
0:50:47	それとも、
0:50:49	スペクトルを持ってる。
0:50:52	今の取り方と思ってないんですね、スペックと。
0:50:56	多分それは持ってないのは、本当は加振台のつけてる供試体が一番揺 れたときの、あそこだから、その供試体の、
0:51:07	一番、多分1字1字に相当する家族って感じ。
0:51:12	だからさっきの山で言うところがそれその話をしてそれは実物はまた違 うところにあって解析は、それを追っかけていって、その家族のをを使っ て、
0:51:23	そのパネル付近の評価をしましょうって話がさっきの話になってると思う んで、だから、その周波数を持ってないのではなくて、本当は持ってる と。
0:51:32	多分持ってる。
0:51:33	もともと持ってるはずなんで持ってるけど整理上はそこで決めたやつで やってるから、その、その週、
0:51:41	こういう細井の周波数での加速度。
0:51:44	て言ってるだけだから、本当はもう、
0:51:51	そしたら今回さ、
0:51:54	グローブボックス、違ったグループ、

0:51:56	設計が少し変わりました。
0:51:59	いうものと、地震力が変わりました。
0:52:02	ていうものと、実験出られた。
0:52:08	機能全体加速度というのものは、もう全部結びつけてもらえれば、
0:52:16	だからいいですよ。
0:52:20	こういう違って当たり前なんですよ。見てきちゃう。
0:52:23	それを、
0:52:24	最終的に
0:52:26	加速度で整理して、家族で整理するとなるじゃない。
0:52:30	メインセールスなんていうと、アカシで使う場合、慣例的に加速度クドウしてるから、そういう表現してるっていうのが、ノモトの話で、逆に会話がややこしくなって除くかもしれないそうなんです。
0:52:41	うん。そう。
0:52:42	いや、だから成績でやって、
0:52:47	方が、
0:52:48	どんだけだったよねっていう、その辺が壊れる壊れないとか弾性域云々って話からすると、加速度の揚力みたいな話じゃないんですよ。うん。出たってそうだよ。シールっていうと、そう大変なんですよ。うん。
0:53:00	相対変位っていうのは加速度関係ないから。
0:53:03	変位は出てる宗田ニワでもないから、自動的にポンプだとか動かしてここまでもちましたっていうざっくり感のやつと、これローカルのパネルのシール部分みたいな。
0:53:15	いや、最後、加速度でもいいけど、
0:53:17	静的な変形量とか持ってるというのが多い。
0:53:20	ただ、時刻歴じゃないから、相対変位って出せないんですよ、時刻出てないから、それぞれ基準をしたときちやってるんです。教養値だけで内田カワカミ。
0:53:32	だから多分許容値を出して、それに近いやつは何ですか井関で取れるとしたら、
0:53:39	そういう人のものを出そうとするとそれぞれの部署ができちゃうんだけど、そんな形状を、単純になんかと比べて、それで大丈夫ですっていうのも、若干、
0:53:51	もうカドノやり方かもしれ家族が変かもしれないけど、
0:53:55	やり方としてはあるんじゃないんだし、その辺どうするか後はそういうの持ってないわけだから、さっき言ったことを、
0:54:01	整理してもらえばいい。

0:54:03	ウイルス定義して、ちょっとちっちゃいと思ってやってなかったらさっきの面が気にしてなかったとか、そういうのも良くてちゃんと世に説明できればいいんだけど、
0:54:13	あとは、
0:54:15	細かい話だけど今度パネル自体、教授っていうのは、
0:54:20	どこまで変形なり、
0:54:22	耐えられるんだらうね。
0:54:24	パネルの亀裂なんですよ、すごい強いですよ、よっぽど曲がってるのはあまりないし、
0:54:29	かなりいけるんだそれ 14 団体のやつって、何か持ってる。
0:54:34	顔は明確なそう思うんですけど、多分大丈夫だけどね、全然気にしなくていいと思いますけど。
0:54:41	仮に手元に想定した評価を副主査パネルなんてどんくらいなんです。1センチ、はい。
0:54:53	いや、さっきのオンダステップですか。
0:54:55	そうなんですけど、これの、
0:54:57	部材試験ってやってないんですよとセットしてる。
0:55:00	スペインとしては多分、さっきの話に近いガスケットメーカーの連携関係みたいな、そうそうありますから、と連携して行って多分、
0:55:10	鑑定人荷重横軸変位なんですけど、それで、ここの園よりよりも多く、力的に入れましようっていうのが普通は、ガスケットって何でもあるはずだと思いますけどちょっとメーカーの方が見てないかわかんないけど、
0:55:24	一般一般的ですね、そういう材料挙動に対して、
0:55:31	持って持ってないけど含めて評価ってできるはずなんですするはずなんで、
0:55:36	さっきは何かあんまりされてない。
0:55:37	そう。今これパネル時代、基本はもう面外だし、
0:55:41	メインなわけですよ。
0:55:44	年が年内は機能維持についても、年間 2 の加速度だけでいい。
0:55:50	原価に着目すること西部が入って話をしようと思います。一方ちょっとこれの図もそうですけど、面内の話じゃないですか、面内の、これから降水量飲食っていうことは、面にはないもんだよっちゃうね。
0:56:03	年代の実験はやられてない。
0:56:06	年内のやってるでしょ。はい。はい。で、面内だと、原本パネルって 5 セキきません。
0:56:15	このボックスとしての剛性が上がるというのははい。はい。それは知った上でやるため、パネルは外しますっていう考えなのか。

0:56:25	いや、あまりそういうことを考えずに、ちょっとごめんなさいね。
0:56:33	あんまりさ、ちょっとあれ1センチでしょ。はい。周りのさ、あれしてんですか何か他のところが全部持つてるよね。
0:56:41	でどんなミウラ。
0:56:43	6mmから4クラブ。
0:56:48	後、剛性差ってどのぐらいな。
0:56:51	防災全然違いますよね雨が1回でない、ない。
0:56:56	何か変な結構引間さん、園内だったんだよね。うん。以内だったらもう駄目です。断面セキちゃうので、多分、結構、
0:57:08	強いと思いますよね。はい。だからそっちが無視してる。
0:57:13	それを無視してるのは、
0:57:16	反対をして、連携するということを意図しない。それは年内方向。
0:57:28	まずよね。送った上で、一番、このアノーセキは変形が出るので、前回の話で以外のもの持ってきてるけど面はみんな振った結果を持った。
0:57:41	もうねそれはしてるよね。だから、元に決まってるんだよ。もう、今の話からするとね全体はね、ヤタ今度解析上さ、
0:57:51	前回はさほど、
0:57:53	合成はどうでもいいやつでどうでもいいかもしれないけど、年内は、
0:57:58	剛性は一番高いよねって壁としてね。
0:58:02	高いですね。
0:58:06	高伊井、高井高井、高池戸それはとりあえず、今、設計方針としては無視して、ただ壊れてるのがもしそれが、
0:58:16	非保守的になってないことを示せて言うのであれば、ちょっと交通整理が要るのかもしれないですね最初。
0:58:23	てなしの方に出てみたよ。
0:58:26	なんか入ったよ。
0:58:28	耐圧、
0:58:30	多分それ、
0:58:32	それ、ステンレスパネルとかとかじゃなくて、さっきステージスパークパネルは色がステンレスのパネルですよ、やっぱカネコドウアベパネル表現だと。
0:58:45	ねじどめで、
0:58:47	パネルアクリルパネルとかデパ本って止めてるパネル。要はねジャズとれちゃう。うん。そこはパッキンを挟んで止めてるやつで、そいつは、パネルがうまく樹脂パネルと一緒に同じね。
0:59:00	溶接でくっついてるスミダは、一体としてミナミ全体としてはあります。

0:59:09	それはどういうこと。
0:59:10	溶接で書くとその同姓の出方が違うんですね。
0:59:18	いや、だからパッキンムーンの。
0:59:22	でしょ。金先生、宮脇仙田部分がちょっと。
0:59:27	もうそこまで聞かないでしょっていう。そう。
0:59:30	ハヤシアノオカベとして全部ガチガチにしちゃうと、今度、過去に保守的に保守的なんですけど、今日残しちゃうんです。
0:59:40	カトウなり、
0:59:42	だから、点呼ての、
0:59:44	パネルがあるみたいな、なんかそんな、そんな本当はてこてルールがないんですね。
0:59:52	って話は、すみません。ありがとうございます。
0:59:56	ちなみにさ、雨ってさ、
0:59:58	現地でさ、何、どのぐらいピッチ止めてますか、8815日13日ですか。
1:00:07	そこはちょっと民間によって78バーピッチがうまく合うようにやってんだらうけど、それでそんなもん。
1:00:21	あと、ちょっと最初の紙、紙アノシノムラシゲンと、
1:00:25	うん。
1:00:26	先ほど、テック通がコウアマノアダチにあって、あれは振動台の外にある。
1:00:37	一緒に、はい。はい。一緒にやらしてるわけですね、あれは。
1:00:41	やっぱ剛性が高いから、テーブルとほぼ、
1:00:45	それは一緒に動きをするであろうということだよ。
1:00:49	そう。そのときに、グローボックス天井でこうつないでるところありますね。壁で、それと、
1:00:55	長マツナガとかですね。
1:00:57	これは、その鉄骨損つないで、
1:01:00	そうですね、はい、その状態で輸出はいはい。
1:01:05	そうずっと、
1:01:07	磯さん。
1:01:10	麻生さん、何時に行ったら、多少は出てくるでしょ。随分ここ使ったからね。そうですね、40Hzとか、その辺は10年ぐらいでも、
1:01:21	グローボックスに対して面会メンバー、
1:01:25	多分30から年内はもう相当高いよね。はい。
1:01:29	ガチガチに固めてあるので、
1:01:32	フレームより、
1:01:40	そういう試験を試験体としては何かやるという問題。

1:01:45	歴代なアノやってる。
1:01:48	相川です。はい。
1:01:52	ウフ、ログとしては。うん。うん。それから、既存限界加速度ってそれぞれ違う。ちょっと過去の履歴を整理して、違うの。違うってことは今回さ。
1:02:06	その中にあります。
1:02:07	種類と、今回作るやつを、
1:02:11	いや、振り分ける説明が要るね、ちゃんとそれ出さなくても出てきて申し訳ないね。過去何かやってそこはできてるのかな。
1:02:20	ある種兼職試験等、今回のグローブボックスは、今ね、五つの試験で五つの機能限界家族とか、5種類出ましたと。
1:02:32	そこに、このグローブボックスはこれ、このグローブボックスはこれってさ、何か当てはめがあるじゃん。
1:02:39	その当てはめの説明が要るね。
1:02:43	それはすげえ簡単にできる。
1:02:45	また連続性を、ちょっと違うじゃん。
1:02:49	昔やってるちっちゃい家族、
1:02:50	皆さんも今企画をしましてそんなどうでもいいからそれでその最近やっている、加速度が大きくなっていて、かつ実機大でやっている試験の結果を使うとそれはいいんだけど、
1:03:02	ね、その当てはめは御説明がいるんですよ。その当てはめの説明はね。簡単にできる。
1:03:10	なんかちょっと違うねみたいなさことを言われるわけよ。
1:03:14	結局、実機とさ随分違うけどなんで、これはね、グループ制型なんですかね、A型とかB型とかC型のね、実験があったら、このグローブボックスはA型ですと、何でって言うんだよね。
1:03:27	いや全く一緒ですから、っていうのはいいけど、この辺違うじゃんみたいなのがあったやつはさ、どうすんの。
1:03:33	そういうの大丈夫かって聞いている。
1:03:36	なんかそういう方が大きく変わるだろうと思われる型式を選んで、代表して試験をさせてます。なんだろう。湯田カネダ代表とそこの代表に組み込むためのいるでしょって言って、まずそこはわかった。そこは、
1:03:52	ちゃんとね説明考えていますか。はい。
1:03:55	気づいてたね。それはものすごく簡単ですか。
1:04:01	簡単じゃないと、多分簡単じゃないから聞いているんだよ。だからねこういう、我々こういうところまで聞いちゃう人たちだよ。
1:04:10	根井。

1:04:11	音でそういう人たちにそのね、仲間外れとかナカマナカマの説明しないとイケないんじゃない仲間外れっぽいやつがナカマになるわけでしょ。
1:04:20	ねえ。
1:04:20	できる。
1:04:23	女性の説明を多分、形、単純にやってない内蔵物ってカテゴリズして るのではなくて、こういう観点でこういう変形しやすいような試験体として これをやれない。だからこれで、
1:04:36	すべて代表できてます。この観点からこっちの試験体が違います。これは こういうふうにしてないから、そういうカテゴリー分けをし方をちゃんと 説明すればよくて、途中サポートしてるかどうかという形で実はそう 関係ないんであればそういうふうな活動すればいいかと思うんです。
1:04:52	それを明確にすればいいって言うんであれば、そういうふうに、
1:04:56	吉見さんの説明ができますから、
1:05:00	できるだけシンプルなんですよ。違うんだよね。そうじゃないんだよ。はい。 ね。シンプルな説明になってるからもう決定されてんだよ。
1:05:11	ね。
1:05:11	何でかっていうと、実験をやったときにね。
1:05:16	実機を想像してやってるわけだからですね。
1:05:21	もう決定してるんでそこで理由が、
1:05:25	わかる、言ってること。
1:05:27	ね。はい。
1:05:28	とりあえず実験は困難でやっていけば、包絡できるだろうみたいな、適 当にやるとくとね、範囲のやつが出てきちゃうんだけど、そうじゃないでし ょう。
1:05:37	どっちだ。
1:05:38	代表できるという、
1:05:42	でしょ。そこ野瀬ね、理由があるんでしょ。それはシンプルですか。
1:05:52	はい。
1:05:53	いや、だからね、イマセもう迷ってる段階で、もうね、
1:05:59	不信感なんだよ、そもそもともと不信感があるんだよね。
1:06:06	だから、決定されてるのをイメージ、これから説明しようっていうことを考 えるともうよくないんで、実験のときに、次、試験体を作った時にもう決定 されてるんだよ。
1:06:16	この話は、
1:06:21	だからそれがシンプルでなきゃいけないとそれをちゃんと説明してくださ いねって、でもやそうだよ、異常なんだよ。
1:06:27	今日の印象がね。そうやってハヤシ宗田から聞いている。

1:06:33	それからスズキらない。うん。やっぱ、やはりこれ解析で何やってますって実験ではこれを受けますというのをちゃんと明確にして、その証明すべき内容はこれですって言ったら多分し、
1:06:45	フクイ、複雑なモデルを組めば、組むことさ、聞くが増える。
1:06:54	強い間違いとか、エラーが増える。
1:07:01	県もすごいことやってるしね。だんだんわからなくなってるんだよ。やってると。
1:07:06	DBOいいんだよ。
1:07:08	ちゃんと説明できれば、ちゃんと理解してることになるけど、今ね、結構あやしいよ。
1:07:16	私もオカが出てしまうという、はい。
1:07:21	大体雰囲気は、
1:07:23	ミキオカという宿題がまだいっぱい残ってるので、ぜひね、
1:07:29	大体ざっくり。
1:07:32	ただやっぱまだ最後機能限界箇所。
1:07:35	はい。
1:07:36	大丈夫。
1:07:38	結びつきは、まず最大のあれだよ。そしてそれ使えないから。
1:07:46	フレームのさね、パーツパーツ能力なんてのはね、別に普通にあれ何でも出てきちゃうからエネルギー差。
1:07:55	ということね。
1:07:56	だからパネルの合成とか入ってないから面内の方はもうモードもへったくれもあんまりないね。
1:08:02	ね、あんまり信用しちゃいけないんだね。
1:08:05	イシイれた解析上はだって結構やわらかめない以上はあまり、そこそこ数値っていうのは、
1:08:14	やわらかい出てくるから、解析の結果が出てくるのはある意味、原因としては保守的なんだと思うんですねそういう宗田の江藤清木の二つの結果入ってるのであれば、
1:08:25	だからそこはいいんだけども、
1:08:29	応力も返金、そもそも経営的になってるから、評価上はいいんだけども何を信用して何を信用してはいけないかっていう、
1:08:40	このHみたいなのはあんまり、
1:08:42	あれだったね。
1:08:44	そういうことを、
1:08:45	考えてみないとはいけないね。
1:08:49	言ってることがある。だから、要は、

1:08:52	本当はすげえ高い構成が入るかもしれない、高い剛性かわかんないね。
1:08:58	ただどうもあれだけね、どんだ形の圧で、
1:09:04	ねじ込んでるといっかね、密着させてるかわかんないけど、変形があんまり出てなければ、
1:09:09	ほぼ一体で動くわけでしょ。
1:09:13	うん。内のせん断ゴムマット野瀬さんみたいなところまで、
1:09:18	そうするとそこそこ定性的には聞くわけね、これ。
1:09:23	そういうふうに見ていけばいい。
1:09:27	進めすぎるとパネルあるにしてる。
1:09:31	はい、根井原子力機構結構それやってるんです。
1:09:37	もう本当に、私、
1:09:42	結構、
1:09:44	PCパネル呉の日比パネルそっからひび割れがね。はい。
1:09:50	別にそういう漏れてるわけじゃないよね。漏れてる時もあるけど、
1:09:56	むしろっていうか、示して決まっちゃうから、もうそれ以上シマない。もうこれ決まってるんですよ。
1:10:02	このアプリケーション。
1:10:03	これは6ページ、これどのぐらい違うさ。
1:10:08	押し付ける後は、
1:10:11	今日、
1:10:16	これ、この押さえタイプっていうのは、先ほどあったように穴を開けて、昔のやっぱ穴開けて止めてたらしいんですけど、やっぱ穴があって、
1:10:27	それを防ぐために、話にしていきたい。
1:10:33	そうだね。
1:10:35	はい。
1:10:36	そういうことだね。
1:10:39	全体で舞台、熱郛騷、
1:10:43	あそこの習慣化宗田ね、イワサです。だからピッチを狭くした方がいいんであればそうですね。ピッチはもうできるだけシマした方が、
1:10:56	これも、ごめんなさい。こんなもんだから難しい試験の
1:11:00	シミュレーション機能やられて、
1:11:04	シミュレーション解析して、詳細会長としては、
1:11:09	積極使う形を、
1:11:14	パターンで、
1:11:21	シミュレーション。
1:11:26	はい。

1:11:27	笠松君はちょっと違うんですけど、時刻歴までやられたやつ。
1:11:32	要はそこで、
1:11:34	解析モデル、妥当性が示せる。
1:11:38	これは全部、
1:11:41	土佐、あと、このパネルはわかったんだけど、連結部とかの冊子は、
1:11:47	そこは、
1:11:49	閉じ込め制度ってさ、
1:11:51	ていう。
1:11:55	要は、伸縮継ぎ手。
1:11:57	違いまして、
1:11:59	こちらの方で
1:12:04	これ、
1:12:05	そこんところも結構開口部の開口補強とか、
1:12:12	いうのは、何か知らん。
1:12:15	実際のグローブボックス上は、
1:12:17	そうですねベローズつけるところはベローズ。
1:12:23	解放も
1:12:25	うん。あと、
1:12:27	フランジは、
1:12:29	かなり丈夫な。
1:12:32	いわゆる開口補強という形で、
1:12:36	どっちに出てるかちょっと別としてさ、例えば、
1:12:42	こっから見たと。
1:12:44	いえ。
1:12:45	はい。
1:12:49	かわかんないけど、逆はどっちでもいいんだけど、尾部とかさ、ずっと。
1:12:57	これが、
1:13:02	ご存知ですか。
1:13:04	ポランチになってる感じなんです。学校のところがね。
1:13:11	ポランチがケットクと。
1:13:14	地方吸収できるようになった。
1:13:17	ちょっとだと、もう別にだ。ここは大丈夫だよねっていうだけだから、もう見えないっていう。
1:13:24	だけど、ここだからAとかちゃんとやってもらえないっていうせっかくここが来たから、あとスリーブだよね。
1:13:34	計測用だとかいろんなスリーブの処理は通してんの。

1:13:40	どうすんの。
1:13:41	杉です。3Mさんの方で、電線だとか、コネクタがありまして、そのコネクタも同じように、勝俣先生、はい。
1:13:52	そういう部分で出てきて、電気、はい。
1:13:57	ごめんね。
1:13:59	てる意味わかる開口部がどうしてもできるじゃん。はい。
1:14:03	それ自体の回線が通る、閉じ込めがちゃんと宗田そういうね、何かツーツーになっちゃうところさ、
1:14:13	ね、例えばさ、パテで埋めましたとあってそういうことじゃないでしょって。はい。コネクタを。
1:14:21	はい。全部で、あと突っ込むスリーブみたいなない。
1:14:27	やはり消火系のさ、みんなプレナムハライカワ 1カワハラ、ありとあらゆるやつってパターンなんでしょう。
1:14:38	コウ。
1:14:40	相神フランジですね。
1:14:42	その辺は資料説明して、せっかく作る。
1:14:51	この前大瀬。
1:14:54	はい。ソネが多いんですが、
1:15:03	そこはもうそこまで行っちゃった。
1:15:07	わかった。大体すごくこういうパターン。
1:15:13	パネルのところだと。
1:15:14	話だけ見て、
1:15:20	だから、ここの先安楽機能限界体制を使いたいんだったらすごくそうだね。
1:15:27	あと、実験のまず結果と、
1:15:37	かえって左右顔、
1:15:42	それで、
1:15:49	ちょっと3地下三階だから、いわゆる入力地震動とも一緒だね。
1:15:53	一時、一時。
1:15:57	ぐらい。はい。
1:16:00	実際は2時ぐらいまでと。
1:16:03	機能限界活動もあるんだけど、人としての入力3、
1:16:08	昨日の委員会からそういうことで今なんですよ。何時、またさっきのパネルでしたら、5.7時とかそれぐらい。
1:16:18	そんな感じ。
1:16:20	試験でコウってそんな、
1:16:22	5時6時の方はそのリスク、入手は別の場所です。

1:16:28	入れた、まず機能限界加速度 5.6 時 568Gなるほどね。
1:16:35	ぐらい
1:16:37	どこまでだかゆすったのね。
1:16:39	そうです。頑張ってたわけ、そのぐらい応答が出たわけです。当 場合は、
1:16:45	入力より、
1:16:48	この日の 2 時ぐらい振っても 2 倍以上です。
1:16:52	出るよねグローボックスね。
1:16:57	言うだけ。
1:16:59	今回、
1:17:01	2.34、2.4Gぐらい。
1:17:05	床を、
1:17:06	コガ 1 イシイそれはだから、いやだから、そこの倍率だよ。
1:17:13	の話。
1:17:16	あとね、応答の倍率が 2. 幾つでしょう、さっきの実験のやつのはい。
1:17:22	多分 2. 何倍ぐらいだよね一時ちよいぐらいまでは。
1:17:26	入れるわけでしょ。どのぐらいかわかんないけどさ。
1:17:31	同じ。
1:17:32	ぐらい。はい。
1:17:34	大体、
1:17:35	こういう一緒ぐらいなんて一緒ぐらいの感じでっていう。
1:17:43	そう。そんなんだったらいいかもしれない
1:17:47	つまりいただいています。はい。
1:17:50	言ってみただけだからね。
1:17:55	それサンポ。
1:17:57	もう、
1:17:58	ゴトウが出たときって、振動台的には、はい。
1:18:02	何。
1:18:03	何時に出てる。
1:18:04	何、何Hzって何時。
1:18:07	ちょっと応答。
1:18:09	最後は最後、災害が一番きいてる。だからもう、全部の応答を成長させ ちゃってるわけね。怖さしたところまで、状態ですね。
1:18:20	いろんな教室、
1:18:22	あ、
1:18:24	それってさ、何Hzぐらい。

1:18:27	そんな時の、
1:18:29	VR。
1:18:30	はい。大体 10Hzぐらい。
1:18:34	いつぐらい。
1:18:46	いや、でも自立しても振動台をするのはへ、アクチュエータの変形はすげえ出るから出さないんだよね。だから、ちょっとアノスギヤマ問題で、テーブル等はね。
1:18:58	周りのスキーマっていうかアクチュエーターがどんだけ変形できるかっていうね。
1:19:03	決まっちゃうからさ。
1:19:05	これ振動台の性能がね性能曲線ってあるからね、返事制限でもいい。
1:19:11	10Hzぐらいは結構ね、
1:19:15	5000 万。
1:19:17	そこそこちゃんと出るところだよ。
1:19:22	長周期になるとね。
1:19:26	全然出ないからね。
1:19:29	そんな感じで今回の
1:19:32	大体、
1:19:34	何だっけ。
1:19:36	グローボックスの。はい。
1:19:39	こういう周期ってどのぐらいにある。
1:19:41	グローボックスのね、何か意味不明な中だけど、
1:19:46	プロジェクト、本ぐらいあるざっくりでいいからさ、一次モード、うん。
1:19:52	ぐらいしかちょっと記憶にないんですけど、一次モードだと大体長引く。
1:19:57	が一番作って、大体 10 月に大体何だってもあるんですけど、
1:20:07	それでそのぐらい。
1:20:09	だから実験の時とそんなに大きくずれてない。
1:20:16	だいたい 10Hz前後のところに、
1:20:21	衛藤。
1:20:23	全体の
1:20:26	グローボックスのフレームのいろんな固有値が、この辺にいます。
1:20:33	それ、三田、まずそういうなんかざっくりしたところからさ、ツカベ行った方がさ。
1:20:40	いいかなと思うんだよね。
1:20:42	我々的には、
1:20:49	大体、
1:20:53	あそこまで分かると、今度は

1:20:59	昨日見解加速度を最大にするために、解析上何を工夫してるんですかってことだよな。
1:21:09	何かやってんでしょ。いややってなければやってないんだよ。
1:21:12	カセ側で、そういう、
1:21:17	さっき言ったパネルはもう見込んでませんかとか、内装機器を、との相互作用。
1:21:25	に関しては、
1:21:26	プラスに出たりマイナスに出たりするわけだよな。
1:21:34	だからそういうのも含めて、いや単にもう内装機器は、重さ、重量だけを、
1:21:41	例えば、高い。
1:21:44	実際の重心位置より高いところでちょっと降らせるようにとか、
1:21:49	両方止めちゃってるから、安楽ぐらいの
1:21:53	ものが一番、
1:21:54	何かよくわかんないけど、
1:21:56	全体のフレームの方針に近づけましたとか何かあるんですよね。そう。
1:22:03	すいません。
1:22:05	うん。
1:22:07	はない。そうですね。ナイトウなるべくはっていうか、うん。入れられるようにしてるんで、そういう場合は、重心を少し高めるっていう、
1:22:18	もしくは若干多めにして、応答が大きく、
1:22:27	同じような、右なんでしょう入りの重さの差、
1:22:34	あとは出典だけだから、結構剛性が高いしっていうか、
1:22:39	最後取り付く部分に、
1:22:42	は、そこはもう問題、
1:22:44	タカハシめっちゃ高い。
1:22:47	いうことで、
1:22:48	夜から、多分今それだから、要はほぼ稼働しないような、
1:22:55	出店とみなしていいやつ、米田稼働するようなやつだってことだよな。次ね。
1:23:02	ようなやつはもう、基本的には、
1:23:05	どちらかというと、グローブボックスに対して厳しい側で、
1:23:12	会計は、
1:23:13	搬送するものなんかも飛び出すものだと。
1:23:17	一番飛び出たのが自分ない人も厳しい。これを、
1:23:21	具体的に、
1:23:22	そういうところは、

1:23:26	今どっちか、どっちもあんまり変わらないなっていうところの場合は、
1:23:32	いる時間が長いですね。イメージとしては、停止、法務ポジション。
1:23:38	パソコンや、
1:23:42	上下令和タカヤミキに関しては、高井君ね、サカイ法、
1:23:47	もしくは真ん中ですね、照屋ナカとか、
1:23:55	そういうのもちゃんと整理して、
1:24:00	もらった方がいい、全体の考え方だとかこういうのを聞いてから説明を受けた方がいいんだよ。
1:24:08	あと何か、
1:24:09	ちょっと変わった。
1:24:15	特にない。
1:24:17	変わったかは、やや、
1:24:19	その内装機器で、
1:24:22	あんまり大丈夫。
1:24:24	ちょっとどうか、規制庁カナイですけど。
1:24:27	動的機器がちょっと
1:24:30	あれ自体が振動するでしょう。それが何か見込まれてない感じは、
1:24:37	そこから続いています。
1:24:45	ウワー。そうですわ。これは事業の中に入ってるやつも、フロア報告。
1:25:03	お母さん、
1:25:09	もう、
1:25:12	これは東京都の評価。
1:25:14	いらっしゃって、そこには、
1:25:18	回転体の数、
1:25:22	安全文化を入れた、向上したような計算。
1:25:25	まだGに対してはって言われると、今はちょっと思いを入れてるぐらいですか。
1:25:30	考慮してない。
1:25:33	さんおっしゃったのは、フロアそのものの、
1:25:37	発生する振動、
1:25:39	ではないです。
1:25:40	水川さんのことで何か得意なことないのっていうと、内装機器それ自体が振動するものありますよね。
1:25:49	イレギュラーで説明ポイントじゃないのかな。
1:25:52	それ自体の風呂自体の、
1:25:55	ボルトの評価の時のブロワ自体の振動を家族プラスしているけど、
1:25:59	クボ楠イマイれてないから、それはこういう理由で、

1:26:03	無視できますっていう
1:26:07	変わってるやつだと、容器を、
1:26:11	して、
1:26:14	イソベするとかいうそっちがあって、それは大きい。
1:26:19	ウワー。
1:26:21	新保は、
1:26:23	ニワクボタ。
1:26:27	やってやって、そん中で一番大きい。
1:26:31	101 番見るとき、
1:26:34	一番厳しい。
1:26:36	揚力が出ている。
1:26:42	なんか、
1:26:44	うん。
1:26:44	はい。
1:26:46	あとはサポートはまあまあそれでやればいいけど何かサポートは、
1:26:52	何か、
1:26:55	理由というか、何かパターン。
1:26:59	こういう場合はこういうサポートにしていますとか、何だかしていますかっていうのはさ、何て言うのかな、何か考え。
1:27:07	とりあえず、とりあえず取れるだけいろいろとりましたっていうか、まず定規は必須ですと。
1:27:13	横はこういう場合によくオクノヒライ取りましたとか、なんかそういう、何かルールがあるんですか。
1:27:21	はあまりないんじゃないじゃない。ごめんなさい。グローブボックスの疇津ウラマツハダニワ。
1:27:30	可能な限り自立、
1:27:33	もう目指してはいるんですけども、ちょっとこれは感覚的ですけども、3メートル以上の
1:27:39	網下がもたない。
1:27:42	サポートということ。
1:27:44	考え。
1:27:46	まずは、
1:27:47	通常であれば天井から、
1:27:50	D、
1:27:51	延長で取ったとしても、
1:27:54	すごく背が高いグループ。
1:27:57	先ほど金のこの全体のフレームが見れるがどうしても伝えられない。

1:28:03	そのときは、
1:28:04	その中から取るような、
1:28:10	援助、
1:28:12	駄目だ、でもそれでも足らなければ、うん、だから中心部の膨らみを減らすために、横からサポートをとりますね。
1:28:22	はい。先ほどのパネルの数よりは、
1:28:27	けれども、
1:28:37	あと、この間もちょっと聞いたんですけど、
1:28:39	グローブボックスのときに、床、壁、天井と壁の一部から入力、
1:28:48	実際にはあるわけじゃないですか。はい。それを、FRSでやるときに、
1:28:56	ご指摘になるように、
1:28:58	どう、最後、
1:29:02	最後っていう
1:29:04	一番、
1:29:05	相対変位が出るよ。
1:29:09	何か知ってたと。
1:29:11	うん。
1:29:11	%ニツイチカワさんしか言いますと、タカミチ加算データベースがそれぞれで言うと、それぞれの周波数の、
1:29:21	家族と比べて大きい方取った包絡。
1:29:26	栗栖。
1:29:27	三つで、その活動で計算している。
1:29:34	そう。だから、全体の連携を無視してるから、
1:29:38	ということなんだよね。
1:29:43	だから、全部加速度で見てるから、
1:29:45	最大加速度が出るように、
1:29:48	実際には相対変位として、
1:29:52	上と下で、
1:29:54	床がこの間 9、1010 ミリ弱ぐらいですね、23 と三つの素材。
1:30:02	多分地面に戻って、9 メーターぐらいだから、メーター1 ミウライシイとか宗田は出てないからね。
1:30:16	で、それに対してフレームってどのぐらいの、
1:30:21	相対でいいか。
1:30:26	わかんないんだよね。うん。
1:30:30	フレームのほんとにグラムでも全部、ちょっと全体のバランスあるんで、何とも言いがたいんですけど、角大田シミズノジリ宗田ね仮に分担したとしても、まかりなら最大加速度を、

1:30:45	の、
1:30:46	出てる周波数の変形を、
1:30:50	両方にセンナドイトーク考えた時から伊奈。
1:30:57	そのさっきの約 90mmのハタV役割。
1:31:03	そうそう。最悪は差し込んでいくわけじゃない。そうです。私どもだとすると、もともとだから自分自身のたわみってのはもう今計算に入ってるんで、
1:31:14	それに対して、竹井フロア間の間、うん、縁起がどんだけ出るかっていうと、ちょっと構造に言ったことは違うかもしれないけど、試しに
1:31:23	ざっくりでざっくりざぐドウセイノ高い状態で、
1:31:27	何かをしてもらったらいいところ、強いをもらったらそう。
1:31:32	準備ぐらいをもらったら、
1:31:33	10とか20かわいいものだった。
1:31:39	それは、剛性非常に剛性の高い部材以外全部入って、もし仮定して押したらどうなるのっていうのをやっぱり消させてもらったら、
1:31:46	10とか20MPaぐらい。
1:31:52	調べない。応力はね、変形平均。
1:31:55	今日長崎のイデやってるんで、入力した変更されてんじゃ、12年したら、
1:32:03	今だからそれでどんぐらいになった。
1:32:05	トータルしたら、
1:32:07	もともとの解析でどういう変形っていうぐらい、そういうには住民、だからMACCSで多分、
1:32:16	情報タシロ20ミリぐらい。
1:32:19	これ19メーターである金田あたりは、
1:32:22	2ミリとか、
1:32:25	いや、相関変位っていう笠野カネオカってことになります。
1:32:29	タムラ%カネダハラパネル自体イシコミナミないでしょうカネダコウトピアスあじゃなくていうと、7ミリぐらいですけど、全体がアカシクボ. ミナクチとか、
1:32:42	関係して、フレームの話。いや大したことないんだよね。
1:32:47	だからそういうのがもう本当に無視していいっていうことを知りたいだけだから、話していいという判断をしたけど数字はちゃんと持ってなかったんで、ちょっとアノイシイ計算してねというような話、そういうのもちゃんと整理して、
1:33:00	こういうのはもう無視していいんです。だから結局みんな加速度で、

1:33:04	評価していけばいいんですけどいうところに帰結していかないといけないんだよね。
1:33:08	こういうなんか静的ものって、基本的に静的もので、何ていう閉じ込めとかそういうを見ていくときには、やっぱり必ず変形っていうのが、
1:33:20	方がこう説明とかしやすんだよね、隙間問題とかそういう、
1:33:27	で地震だからセンナんか。
1:33:30	けど結局そういうところで吸収してったりすると、こんぐらい大したことないですよと。
1:33:35	いうのは、むしろそっちでざっくり説明した方がいいわなくだよね。
1:33:45	ということなんで、
1:33:47	なんていうのが、我々から細かい数字が最後ね、暴力がいいとか悪いとかそんなんだって駄目なやつ出てこないじゃん。
1:33:55	いや、そうではなくてもっと条例の基本的なところがちゃんと押さえて、
1:34:01	会社もそういう、こういうことでこうやってやってますとかっていう説明が、それだから上流がちゃんとしっかりした考え持っていれば、あとはもうやるだけだからさ。
1:34:14	だからそのやるだけの方もね、どうでもいいよ。
1:34:20	皆さん、全然今まで説明してこなかったところが我々にとって最も大事なんだよ。
1:34:27	わかる。はい。
1:34:30	ちゃんと整理してない。
1:34:32	これ 29 日説明。
1:34:35	ここ説明しないと次行かないから。はい。
1:34:38	根井。はい。
1:34:42	話は大体わかった。
1:34:45	なるほど。
1:34:46	世間の人だね。
1:34:50	あと、
1:34:52	最後はいろいろやって、
1:34:54	はい。
1:34:55	説明できなかつたら駄目だよ。
1:34:59	だと思えますみたいな、もう数全部決定されてんだからね。
1:35:03	いいけどね。
1:35:05	説明できなかつたら全部やり直してます。
1:35:11	開発も同じく、
1:35:13	作り直し必要があった。

1:35:16	次、14ヶ所、何か水槽とかも、何か穴わざわざ変な断層が入ってるところに作ったんだから、移動した方がいいよね。
1:35:33	うんその安川あんなに施工に認可を受けなければ工事に着手してるんだなって書いてある。はい。一部、
1:35:44	設置にはまだ着手してないんだからいいよ。
1:35:48	つくれば、
1:35:49	まず基本は大体、いやいや、まず管理課ちょっと確認したいんですけど。
1:35:56	今、グローボックスだってこんなもんだ。
1:35:58	なんて。うん。で、今スペクトルモーダル法っていうのでFRSかっていう会議設置してるんですね。うん。尺持ってます。
1:36:07	それ。
1:36:08	企業からやっぱ説明すべき
1:36:11	時刻歴じゃない。
1:36:16	ねえ。それ。
1:36:18	全部男性だよ。
1:36:20	これもだから、まずグローボックスの設計、Ssに対して、男性、
1:36:27	D、設計するんですよねっていうのが、まずそこが前提になってなければ、まず駄目だよ。
1:36:35	当然それでやってんだから、弾性だよっていう。
1:36:40	だから変形とかそういう聞いてただけさ。
1:36:45	はい。大丈夫です。あと、それで全体の説明ができてくると、FRSでも、
1:36:54	かっていうことにはない。
1:37:00	はい。ということですねだからさっきずっと積み重ねた説明がいろいろこういうところで保守的にやってますとか何だかして、はい。
1:37:08	あとだから、問題とFRSがへずれて、
1:37:14	寝込みとか引き込みとかあると。
1:37:16	オカダああれ結構余裕が、
1:37:19	あることが実は前提なんだよね。
1:37:23	あれが多少ずれても、別にどうってことねえよみたいな、そういう範囲っていうのが実は、
1:37:31	最後、
1:37:32	微妙ですねみたいなは、
1:37:34	駄目なんだよ、だからちょっと知りたい。
1:37:37	話聞いてると、随分ね、
1:37:42	入ってるから、まあ大丈夫そうだなと思うんだよね。

1:37:46	はい。そんな感じ。はい。ステーションなんで、ちょっと多分立ってるステージがちょっと違ってて、当然大丈夫でしょうと思ってるところも、こっちは本当かって思って。
1:37:56	だからそこはちょっと、
1:38:00	話に行けないよっていう話の後に、次の話聞きたいんですけど、これいよいよ会合
1:38:07	あるじゃないですか。
1:38:10	いやだから、開口でできるのをまず開口でやる。
1:38:15	この後の話をここで聞くのは全然別にいいんだけど、
1:38:20	まず会合は、今日、今までやってきた話を、
1:38:25	まずするというのが、
1:38:28	前提なんだけどどこまで。
1:38:31	ちゃんと整理して説明できますかって。
1:38:35	いうのを聞きたいね。
1:38:41	もうそういう意味でなるほどね。はい。この中に入れるっていう
1:38:47	はい。
1:38:49	はい。
1:38:50	僕はうれしかったから。
1:38:53	月曜日ぐらいにパンフで見せてもらいたいよね。してもいいけどさ。はい。
1:38:59	井浦でやっちゃったんだよ。
1:39:03	はい。
1:39:04	いやだから、やれと言わないといけないんだっただけできないです。
1:39:08	でやるのやらないのかな。
1:39:11	いや、どうする。夜、はい。できるの。
1:39:16	やりますっていうだけだからね。
1:39:23	おっしゃる通り、ちょっと実態、
1:39:27	やる人、
1:39:29	Jリーグ実行部隊に小村アリマタマウチどっち。
1:39:34	やる気と。
1:39:36	夜やって動かすんだよ、フジイだけじゃないんだよ、我々みたいな。
1:39:42	はい。
1:39:46	はい。
1:39:49	五つ。
1:39:52	はい。28回では別、月曜日にはタブチを出して、うん。はい。
1:39:59	はい。説明する。
1:40:04	ていうのがそれが月曜日までどこまで持ってくる。

1:40:10	今日、さっき言った説明まで。はい。最低。
1:40:14	もっといい。
1:40:17	プログラミング、
1:40:19	聞いているのはそこだよ。
1:40:21	どの辺までやりますかって、こっからセキまで聞いてなるほど今日の紙ですけど、今日の議題どこまでやるかまあ、いいとして介護介護どんな話ですかっていうのが一番、
1:40:33	今の認識あったんだったらいいですけどそういうことで、FRSでこんなふうにして解析して、
1:40:41	すれば、何だかですみたいな。
1:40:44	その評価の方針なりそういう、結局解析後やる。
1:40:50	までにするっていう、たださっき言ったさ、ナカずれかナカマか、問題はどする。うん。
1:40:57	今後とも、
1:40:58	申し上げたようにも答えているはずなんです。
1:41:03	うん。はい。
1:41:04	いうことは決まってるけど、それはあるかもしれない、ないっていうのは考えてなかった。
1:41:12	1つで何かやってヒトミやっちゃったっていう、
1:41:16	もう1回実験あればいいか。
1:41:21	10キロじゃいます。はい。
1:41:25	もっとでかいテーブルから言えばいいじゃん。
1:41:28	やっています。
1:41:31	もうルジャパンだからね、振動台持ってるそこいっぱいあるから、あんまり今使ってないんじゃない。いや、いや、結構いっぱいいろんな会社がちょっと初めに書いて、ゼネコン
1:41:42	ね、去年押さえ取り押さえる3月をされて、
1:41:48	はい。
1:41:52	折戸マネージャの言ってくれないところもあります。
1:42:01	浸透されてますかね、いろんな自分がのっかるだろう。
1:42:07	大は小を兼ねないかな。
1:42:12	とりあえず、はい。この後、規制庁管ですけど、インターンや休憩しても、細かい話します。
1:42:19	これ、いいですか。罰金は出てないですよ。
1:42:22	どうせ目標ぐらいしかそう
1:42:25	じゃそこ
1:42:26	で、

1:42:27	一旦休憩にして、
1:42:29	細かいですね。
1:42:36	25 分からしましょう。
1:42:38	じゃあ、一旦ここ停止します。
0:00:00	はい、規制庁かBSそれではヒアリングの続き
0:00:05	で
0:00:07	2 月 8 日かな、に出てきてる。
0:00:13	俺の話をするのか。
0:00:16	何か、前半の話で、加振試験絡みで、話をもうちょっと詳しく、
0:00:25	はい。規制庁春木です
0:00:30	大丈夫ですね、大方の情報っていうのはわかったんですけども、
0:00:35	今後、具体的にさっきの写真だとかですね内容については説明、補足 ないで説明いただくということでよろしいでしょうか。はい。
0:00:44	はい。
0:00:46	衛藤。
0:00:48	ちょっと端的に気をつけて加振試験で計測くうを当然閉じ込めという観 点では漏えいなのか、かつ、
0:00:58	計測されてると思うんですけど、結局何を計測された
0:01:02	前、
0:01:03	それでも漏えい所。
0:01:06	富士電機の石山です。
0:01:09	ちょっと弊社が行った試験で行ってしまうんですけども、それぞれの 機能確認箇所、
0:01:16	カシマっていう
0:01:18	検討してる内容としては、
0:01:21	バイアス関係としては、どうも大きい。
0:01:26	あと、
0:01:28	角度を測定してますんで、
0:01:34	疇津、
0:01:37	あとは、
0:01:38	加速度だけだと、何とかしたい時もあるので一応県警をある通行自身、
0:01:46	フェーン継続も、
0:01:48	あと、漏洩量の確認ということで、ハロゲンリーク試験、
0:01:54	やっぱしという、
0:01:55	実施して漏洩量
0:01:59	はい。
0:02:00	はい。土山議員。そういった内容、センサーの話。

0:02:05	はい。詳細に説明してもらいたと思いますんで。
0:02:09	藤先ほどの打ち合わせの時に、入力の話もありましたよねSS。
0:02:15	今の設計の移設ではないな水使われている。
0:02:19	そこら辺の経緯であったり、今まで施設等の対応ですねさっきのステップ2は、
0:02:24	ですね、この辺の考え方もしっかりと説明いただければと思います。
0:02:29	規制庁、五味ですけど。
0:02:30	それって何か聞いてよくわかんなくて、
0:02:35	大きい加速度でやってればいいかっていうそうでもなくて、小さい加速度で譲っていたとしても、
0:02:43	結局そこで出てきた音加速度を、
0:02:47	出てきた加速度クライテリアとしているのであれば、別にいいんじゃない。
0:02:52	何ですか。
0:02:59	藤。
0:03:01	今ですね、いや、私自身もこの試験のどういう観点のものなのかって、要は入力地震動し、振動台を動かす、入力地震動の対象で、
0:03:12	決めるっていうのもあるし、さっきのこの接点に設けたセンサーで、そのうちの最大値、
0:03:19	その加速度で、
0:03:22	もう評価指標にしますと。
0:03:25	いう多分そういう考えで進められると思うんですけども。
0:03:29	そうすると、さっきの話、加速度最大加速度だけでいいの。
0:03:35	という話が出てくるわけですね、原因等の監査、それはその周期性分。
0:03:40	その関係で、それが必ず、再編になるのかという話もさっきあったと思うんですけど、いや結果的にリークしなければいいんですか速度でいいんですって言うているにも聞こえますし、
0:03:54	そのあたり、どういう考えで、接点の加速度でいいと。
0:04:00	最大かちょっと最大加速度ですよ。ZPA。
0:04:04	良いと判断されたのかは、説明は必要だと思いますけれども、
0:04:14	もうそういう考えで、
0:04:17	この試験というものは評価するものと決めましたと。
0:04:23	そう。そうですね。ただ基本的には、
0:04:30	そうですね、基本的には加速度の大小、
0:04:34	それが成長加速度っていう、ていうのはし加振試験をしたパネルの活動を精査してやる方の数字のマキグチはもう、
0:04:45	機能確認加速度を作っていきますっていうふうにして、

0:04:51	はい、失礼しますそれと、
0:04:54	今度、
0:04:55	評価で出てくる。
0:04:57	ていうのは、
0:04:59	評価が出てくる加速度というのはどういう、
0:05:03	まず、一時から 5 まで保有地があって、それぞれで、
0:05:09	カセ、
0:05:11	楠田、
0:05:12	MACCSとか何かする
0:05:15	集結的なもので、
0:05:18	均すのか、その辺、
0:05:21	次点 9 社。
0:05:25	なるほど。
0:05:30	ツカべて、
0:05:39	足合わせる。
0:05:41	意味は幸せ。
0:05:43	何ぼか出てきますよね。
0:05:49	MACCSを取ってくるわけではないですねそれをねずみ合わせる組み合わせなので、1 個 1 個より大きく、
0:05:58	はい、そう。はい。しちゃう。いや、スペクトルモーダルなんですけど時刻歴と同じように応答解析をしましたと。そうですねその時に、
0:06:08	評価するのは、機能維持限界加速度の評価点の加速度で大小関係を判断するということですから、他に大きいところもあったとかそういうことはありえない。
0:06:18	解析上ですね、出てこない。
0:06:20	いや、解析と結果と比較するときは、解析結果、パネルを載せてるフレーム具があるんですけど、その設定の全部の加速を、
0:06:33	見て、その中の最大値が、そちらの機能確認加速度より小さいっていうのを確認して、しちゃう。そうすると、一番下は、
0:06:45	違ってる可能性もある。黒丸の 1 かって言うと、違う時、なるほど。
0:06:53	規制庁管です。ソウノコサクですね。はい。
0:07:00	大変申し訳ないけど、
0:07:02	原燃側す。
0:07:04	後、
0:07:05	誰がしゃべってるか全然わからなくて、すいません、富士電機前半ちょっとちょっとちゃんと仕切り直しましょうねって話をしたと思うのでよろしくお願いします。

0:07:16	はい。規制庁青井です。
0:07:18	今後半始まってから、甲斐対応をすべて富士電機イソヤマさんからされてますんで、今後は発案の前に、氏名名前所属名前を言うようにということ徹底します。
0:07:31	はい、じゃ一番面白い。
0:07:35	規制庁から今説明あったのは、
0:07:39	解析。
0:07:41	今回、NASTRANでしたっけ。
0:07:44	NASTRANであっても、
0:07:47	時刻歴解析をやってるってことですか。
0:07:52	フジキちゃいます。奈須時刻歴解析をやってるわけではないです。
0:07:58	が、
0:07:58	ツボクラ1解析とほぼ同じ数字が出る解析、簡易的な手法というのを使って、
0:08:06	規制庁から、それがどういうやり方。
0:08:16	モデル、規制庁からですねそれって、時刻歴解析でもなく、スペクトルモーダルでもないやり方です。
0:08:24	あれですよ。主刺激係数で重み付けをして足してるだけってことなんですよね。
0:08:32	はい。フジキイソヤマです。はいそうです。
0:08:37	規制庁上荘する当間那須さんでモデルを組んで、次、こういう解析をして、
0:08:47	c、こういう振動数等、刺激係数が出てきますね。
0:08:52	それぞれ読み取ってきた加速度の、
0:08:55	2集結して重みづけをして、一つの
0:09:00	加速度を出すと、それから各接点にいろいろ出てきて、一番大きいところを利用してます。そうですね。
0:09:09	はい、規制庁乾燥。まずはわかりました。で、そう、そうやって出てきたもの等、こういう試験で出てきた、ここで取ってきた。
0:09:17	太陽クラベてるんだよってというのがまずわかる。
0:09:20	そして、
0:09:26	コサクですね、
0:09:29	前の部分でもカミデから話あったと思うんですけど、そもそもその時刻歴ではなくスペクトルモーダルでっていうことで今みたいな計算の仕方をしますと、
0:09:40	いうのでいいのかっていうのはどういう説明になる。
0:09:53	それと富士電機の磯山です。

0:09:58	そうです、基本。
0:10:00	時刻、
0:10:01	加振試験、すみません、申し訳。
0:10:05	が振動試験等で、
0:10:08	国自身、
0:10:09	に対する評価の場合はスペクトルモーダル法でやるというのが、
0:10:15	一般的かなというところでやっています。
0:10:19	すみませんコサクです。その説明だと全く駄目で、
0:10:23	製版部分でも当たり前と思っていることを、
0:10:29	そのまま素通りするのではなくてちゃんと説明してくださいって話だったと。
0:10:33	思いますので、それをどの段階でどういうふうに説明するつもりかっていうことをお聞きしてます
0:10:46	前年の全数、えっとですね、すみませんちょっと質問を、すみません。江藤。今お答えではないんですけど、ちょっと確認させていただきたいんですけども、今お答えしなくちゃいけないのはスペクトルモーダル法で、
0:10:59	この見ようとしてる、当方がきちんと入れることっていうかスペクトルモーダルほどすみませんコサクですんで、
0:11:10	前半何やってたんだっていう感じがするんですけど。
0:11:14	そもそも本来、今回の閉じ込めっていう機能を考えた場合は変位っていうのを考えなきゃいけないよねと。
0:11:21	いう話の中、
0:11:23	そうすると時刻歴で見ると変位見なくていいのっていう話が出てくるだろうと。
0:11:28	だけど、
0:11:30	試験の特性なりを踏まえてかどうかわかり、ちょっと前半、よく聞き取れなかったんでわかんないんですけど、
0:11:37	す、こういうような特性があるから、こういう形での分析ができますと。
0:11:44	こういう評価の仕方ができます。
0:11:47	ていのがありで、その上で応答解析で言えばこういうふうにやれば、それに対応したものができますと。
0:11:55	名倉なきゃいけないのかなと思っていたんですけど、その全体の流れは合ってます。
0:12:01	日本原燃の元田です。はい。おっしゃる通りで、本来見るべき量をまず、我々がちゃんとこれですねということを定義した上で、
0:12:12	それを実現するために、最後はこれ我々の加速度の比較をするわけですからけれども、それが家族の

0:12:24	方するわけですが、
0:12:28	評価するにはこういうやり方をやりますと、ちょっとそういうところで一連で説明した
0:12:34	以上です。
0:12:35	はい、古作です。そうすると、
0:12:38	どこの断面スペクトルモーダルでいいんだというところになるのかがよくわからなかったんで、
0:12:45	説明
0:12:49	日本原電の布施です。先ほど富士電機さんからのご回答されていたのは、
0:12:55	A棟の応答を、その下、
0:13:00	を評価する。
0:13:02	夕日見てその音を見る手法として、すべてトモダ法が一般的に使われるのでそれを用いてますというご説明だったわけですが、
0:13:12	ですね今見ようとしてる、家族度を出そうとすれば、これスペクトルモーダル法が、すいませんコサクです。
0:13:22	野本さんの悪いところですけど。
0:13:25	いつも質問を直接答えずに、
0:13:28	0 から自分の思いだけを伝えられるので、質問からいつもずれるんですよ。はい。
0:13:36	そこはちょっと。
0:13:37	質問の意図っていうのを必ず理解をするようにして欲しいんですけど。はい。失礼いたしました。
0:13:43	日本原燃決得です。今の話からするとうん。
0:13:47	解析手法云々に行く前にもしっかりと変位と応答加速度の話を整理をして、と応答の加速度で話ができるんだということになってから、
0:14:02	評価手法について説明するという。
0:14:05	シナリオを描くっていいですかね。
0:14:08	アベノモトですはいその通りでございます。
0:14:12	はい、古作ですわかりました。土岐さん何かありますか。いや今、古作さんがおっしゃる通りですねスペックのモーダルのやつを今、ヘリから加速度に変化で
0:14:23	家族を出すために一番適切な分、スペクトルモーダルだという説明をちゃんと前半、ところに入れないといけないというのは、前半部分に言わないといけないことっていうのがロボットが端的に来ているところだったのをちょっと長々と違うこと言ったんで、訂正しようと思います。以上です。

0:14:40	コサクです。はい。それで、その前半部分の変位と加速度の関係っていうのはいつぐらいにどう説明いただけるんでしょうか。
0:14:52	仁科。
0:14:54	先ほどいただいた流れというかその部分を、月曜日には資料をお出しして、あと説明のタイミング、今のヒアリングスケジュール見ながら、どこにいるかを考えますが、少なくとも月曜日にお出しして、
0:15:08	火曜日に入れるか、月曜日で審査会合資料のヒアリングの後に入れるかちょっとダイビングを考えます。
0:15:16	はい。コサクですわかりました。神谷さんすいません。どうぞ。
0:15:21	杉。
0:15:23	あと、
0:15:24	スペクトルモーダルか時刻歴かという、加速度がないかではなくて、ただ時々刻々のモードない、非線形性を見るべきかと。
0:15:35	非線形性はそういうふうに見ないのが図にしますということで、あとはその時々刻々脳加速度の変化を見るべきなのか。
0:15:45	一発大きいところで見ればいいのかっていうそ、それはこのものの特徴だと思って泊品見るにあたっては、そのモーダルで見るとなまず一発の最大のところ
0:15:56	で見ればいいんだよっていう考えがあるから、すぐトモダでいいですねと。
0:16:02	いう話だと思うのでそこを整理してもらおう。
0:16:09	はい。規制庁かリスクな話でしたっけ。すごい。
0:16:18	はい、具志堅アベ規制庁からそれで言うとあと、さっき話だったのが、
0:16:25	機能維持確認不足とか、種類からって言ってたよね。
0:16:30	てして何パターンかやってるんですよ。何かその辺の話がよくわかんないんです。
0:16:36	はい。施設長。はい。日本原燃の伊藤ですけれども。
0:16:39	MOX向けの確証試験といったことで、
0:16:46	大きなフレキシブルジョイントがついてるような構造は、MOXありますので、そういったものを発信の実績がないのでやるといったことと、1回やっています。そのあと、
0:16:57	アクリルパネルからスズキセキ、
0:17:01	堀川の方に変更してますので、その堀川の加速度っていうのが取る
0:17:06	ので、
0:17:09	そのあとですけれども地震動が大きくなって、今までの機能確認活動ではちょっと、
0:17:16	確認できないまま、超えてしまうといったことがあったので、

0:17:20	出入コウト。
0:17:23	についてやり直してる。
0:17:25	で、あとは、これも防火シャッターですね。これについても新たに、
0:17:38	29
0:18:03	はい。
0:18:07	機能確認ずれ核家族あって、
0:18:12	それは今、部位ごとに違っていて、
0:18:16	はいはい。
0:18:19	そう。今は、
0:18:21	ある部位に着目すると、確認済み加速度一つかそれとも、グローブボックスのそのサイズとか、押さえ方なり、
0:18:30	同じ窓は窓1度あっても違う、
0:18:35	機能確認済み加速度を採用する。
0:18:40	はい。日本原燃宗ですけれども、
0:18:43	例えば窓Aタブにつきましては、これは
0:18:53	天井支持のものと、各チーフ式のもの。
0:18:57	タスク
0:18:59	今回お示ししてるのは、
0:19:01	返上し、
0:19:03	はい、清町の仮称でつけるとなると天井支持型グローブボックスの、こういった物品等を、工程がないと思います。
0:19:14	他にもな、何とかかかっていうのがあって、はい。その何とか型という種類が、MOXは全部ではない。
0:19:23	こういった日本エリートですけども、丸井他部につきましては、この天井、壁支持トレーナー等、
0:19:30	組織
0:19:31	の2種類、
0:19:34	はい。失礼。
0:19:35	ドイタブに限定されたんで、
0:19:39	ところで言うと、3パターンありますよとかそういう
0:19:46	右の閉じ込めばニイタニホンダヤマダですけども、基本的にはそのグローブボックスの支持方式で大きく分けますので、右側にある搬出エグチですとかコネクタで整流耐震なんかも、
0:20:00	天井支持のタイプと自立のタイプという形で二つになります。はい。
0:20:06	規制庁、
0:20:08	今の話だと、二つ、20年度廣井アノすべての、
0:20:14	パーツに対して2種類、

0:20:17	はい、規制庁途中で小中押さえてるのもあります。
0:20:22	それはどっちで。
0:20:27	1割です。
0:20:30	18時中監視事案は、
0:20:33	院長。
0:20:37	室長。
0:20:38	ちょっとその辺りもどれぐらい
0:20:40	パターン全部のパターンで、
0:20:43	こっちのパターンではこういうところへ出ます。
0:20:52	はい。きつい。
0:20:57	特に試験に関して聞いたかったんですけど、規制庁山崎です。今パターンが、の説明があったのはそれ実態としてそのパターンもありますよと。
0:21:08	試験体はすべての、
0:21:11	パターンについてやったわけじゃない。
0:21:16	フジイ エミセガワです。
0:21:21	そうですね、1個の試験に対しては、ある特定のパターンでやられるということが、
0:21:30	もう大体ての場合は、添乗し、ありなしのタバタさんは、体制は得て、
0:21:39	そのサイズとか、ちょっと特徴的なものとかないと、それはその都度やるときもありますし、不要であるとなれば、やらない。
0:21:52	はい、規制庁べきです。そこは非常にわかりにくいので、全体のどういうパターンが、実際のブロックをどういうパターン。
0:22:01	対応、はい。
0:22:02	本当にそれでいいのかっていうところもありますんで、
0:22:06	素行はまず入口として、説明をお願いします。
0:22:13	すいませんコサクです。同じことだと思うんですけど。
0:22:16	試験でやったことと機能確認済加速度。
0:22:21	の累計が違うって言ったような、
0:22:25	感じで受け取ったんですけどそういうことでいいんですか。
0:22:34	日本原燃の伊藤ですけども。
0:22:36	試験でやってたのが現状を支持するものが自立のもの、その2パターンで、実際、
0:22:44	ものも
0:22:46	事実の方とか、現状のもの、その2パターンということで、同じ整理というふうに
0:22:51	はい。

0:22:52	あります。
0:22:55	表現でしたねさつき、
0:22:59	磯山さんの回答も途中で、
0:23:01	多くはその両パターンやってるけどやってないパターンもありますと、どの関係性が成立してるのかがわからなくなっちゃうので、多分1回ちゃんとマトリックスに示して、
0:23:13	試験でやって出てくる機能維持確認済加速度っていうのが、今回の割り当ててる数字等どういう関係にあるんだっていうのを、タイプとの関係で整理しないと、
0:23:25	どこが試験から取ってどっか変なんだけど、仮想でやってるのかわかんないですよ。
0:23:32	はい、古作です。今石原さんが言われたようなところで、累計、
0:23:38	として、この評価の確認済加速度を使うものはどの範囲だと、いうことを明確にすると。
0:23:47	ということで、それはなぜだといったところも含めて整理をいただきたい。
0:23:53	ということです。で、
0:23:55	その際ですね、先ほどその中間を支えるといったところの天井指示と同じ側でやりますということだったんですけど、
0:24:06	それは何で行くかっていうところを教えてくださいたいんですが、まず、
0:24:12	先に、
0:24:14	疑問点で、さらに言ってしまうと、そもそも何で二つ分けなきゃいけないのっていうのもよくわからなくて、
0:24:23	ユラス加速度ではなくて、パネルの一位の梁の加速度を使ってますっていうことだとすると、どういう指示形態でもあんまり変わらないんじゃないのっていう気もしたんですけど、何でそれぞれ、
0:24:38	ということになるのか教えてください。
0:24:43	はい。日本原燃内藤ですけども。
0:24:45	中間支持取ってるものにつきましては、そうですね。
0:24:53	いや、
0:24:55	ちゃう、ちゃうけど、多分、私の単純な感覚でいくと、現状指示しているのと自立式って結局、パツパ違うとか、
0:25:06	大きさの問題なんですよというやり方っていうか、
0:25:09	多分、
0:25:11	いえるときにタワー一部方向に最大になるものっていうのを、その度方が結局自立式等添乗で押さえているのと、高地部分変わってくるから、とりあえずのタイプにしています。だから加速度が変わっちゃうからね。

0:25:25	オオキないで、中で中間でしそっていうやつは結局、天井で支持してるんだけど結局田上が大きくなるから、中間でサポートってだとかそれを抑えようとしてる時点で、
0:25:35	天井指示と同じような分類にしていますっていう。
0:25:39	ことなんじゃないか。藤根です。今の石原さんの説明で、私の疑問点は、
0:25:47	含まれてるんですけど、
0:25:49	結論が違って、うん、中間で押さえてたら変位が変わるから。うん。加速度も変わらない添乗してれば使えないんじゃないのっていうふうに思ってるんですけど。
0:26:00	抑えにいつてる部分、自立式と同じような形に、もしくは違うタイプとして出さないといけないんじゃないのかってことですかね。
0:26:07	富士電機の磯山です。
0:26:09	大きく自立及び天井は指示あり。
0:26:14	読んでるんですけども、左で分けてる理由としては、自立の場合の括弧で、二つパターンを与えてるのは基本的にドイツ分の加速度になる。
0:26:27	ドイツ車の家族に正確には弁解ですけども、
0:26:34	時に指示ありと支持なしだと、
0:26:39	パネルを取りつけてるクレームは、両端支持か片た指示かっていうような挙動を示してしまうので、それで一応分けております。
0:26:48	なので、中間支持があるやつは、
0:26:52	両端支持が二つあるようなイメージですので、支持有井の加速度で出してきさ、数字を使って、
0:27:01	おっしゃるように中間支持であれば、その加速度が小さくなるんですけども、実際に発生するかちょっと小さくなって、
0:27:09	そこは問題ないかなと。
0:27:13	はい、細田です。わかりやすかったです。そういったこと
0:27:19	変形がこういう状態になるのでこういう、
0:27:23	圧壊稼動しますよとかっていうのを担当をまとめていただいて、それによってこういう評価の適用の仕方をしますというふうに整理いただければと思います。よろしくお願
0:27:35	以上です。
0:27:42	はい。
0:27:43	規制庁管です。
0:27:44	規制庁からは新試験絡みは大丈夫ですか。
0:27:52	ない。
0:27:56	何か機構とかさ、厚生省、

0:28:05	規制庁勝又思い出しますんで、
0:28:09	そうなるとちょっと資料の方、
0:28:11	なんですが、最初
0:28:14	資料2っていう形で設計方針とその風景みたいな、
0:28:19	ありつつも、ちょっとこの、
0:28:22	特に青字でいろいろ書き出されているところはあるつつ、
0:28:26	まだ日本語になっていただきましょうというところもあるので、ちょっと今回は飛ばさせて、
0:28:33	思います。
0:28:35	次にその構造設計となっておりますよっていう、資料3ですかね、83ページからなんですけど、ちょっと、
0:28:43	そのあたり、どういうふうに設計するんですか。
0:28:49	13ページでいい。
0:28:54	①-4、一番最後に、
0:28:59	先生の確保って言ってるんだけど、これ言葉の問題で、
0:29:03	アクセス性やって単純操作性とかさ、そういう感じです。
0:29:08	伝えるという話。
0:29:12	いえ、②なんですけど、そのクボフナソネ内蔵機器とグローボックスの関係が非常にてでも、言葉でもよくわからない。
0:29:22	いえ。
0:29:23	特に
0:29:24	反対の、そこ1谷つけます。
0:29:29	てるんですけど、
0:29:30	そのそこニツタなるものがどれぐらいの厚みでどんな材質でそのしっかり固定できそうなものなのかっていうのがよくわからないんですがその辺ちょっと具体のページを、
0:29:41	示してもらって、そこに立ってこんなに丈夫なんですよ、説明して、
0:29:53	日本原燃については前年ですけれども、94ページ。
0:30:10	こちら94ページでグローボックスの側面から見た、示しておりますけれども、
0:30:17	この
0:30:19	床からいきますと、埋込金物ダテ基礎ボルトでその上に支持架台が載っております。
0:30:27	その支持型の上にプルボックスの反対の底板は、
0:30:30	ですけれども、
0:30:32	あそこ板野渥美は6ミリ、
0:30:35	程度、あると。

0:30:37	で、その下の指示値が十分剛性が高いような
0:30:41	そうそう。
0:30:42	ますんで、
0:30:45	そこから指示を取るといった、
0:30:50	すいません。
0:30:53	できることだから、
0:30:55	人間でしたね、94 ページでいくと白なのかグレーなのか、この枠と。
0:31:00	青いハッチングした部分。
0:31:03	これ、
0:31:04	要は、
0:31:06	支持してます。はい、吉田委員。はい、そうずっと、愉快のウタじゃないんだよね。
0:31:12	プラス指示がない。
0:31:14	そんな話をして、はい。
0:31:17	いうこのそうなると、政府、
0:31:20	いたと。
0:31:21	ブルーの部分が、
0:31:23	溶接でくっついてるかどうか、報道が
0:31:26	すべて説明を、
0:31:28	これ、
0:31:34	こちらをもっとポルトでした。はい。
0:31:36	はい、石津議員。
0:31:38	イソヤマで、までMOXのブロックにおいても、ちょっと、
0:31:45	この作り方が何パターンかあるんですけども、基本的に指示が代が、
0:31:51	地方とかチャンネルコウで引いてありまして、その上に、
0:31:56	反対が多くなっているんですけども、その簡単なそこ行っただけというのは、弊社の場合は、側面と同じような、ユリとか、6 ミリですね、の拡大で作る
0:32:08	ただ、そこにそのままちょっと続けてしまうと当然維持できないんですか。在たっというぐらい早期取り付けたって、20 ミリぐらい厚い財団を、
0:32:19	こういったために溶接しております。
0:32:21	その梶受けた荷重は、
0:32:24	下の課題に、
0:32:26	変革されるような形です。
0:32:28	その下に、
0:32:30	大体課題が、
0:32:32	受信するような形に入るように作って設計していく。

0:32:38	基本的には内装の授受重量は過大側に転嫁されるような形に、
0:32:45	配慮して、
0:32:48	はい。規制庁管です。そういう、きっとそうなってるんだろうなとは思いつつ、94 ページの下の右側だとオレンジの課題がそのまま 6mm ぐらい。
0:32:59	常に乗っかっちゃってっていう、そうじゃなくて、この上にやはりみたいな、いつ板材を渡してあって、
0:33:06	この青の下のチャンネルにちゃんと力足さ
0:33:11	まあその辺は、
0:33:14	とりあえず、
0:33:24	うん。丸さん。
0:33:25	83 ページ戻って、③番波及影響。
0:33:31	HIPLUSは不在より剛性の高いってのは、これ、これもよくわかって、特に何か何か、
0:33:41	はい、日本原電ですけれども、
0:33:43	よりというかなるべく剛性が高いものにして、
0:33:49	振動を抑えるようにするといったこと。
0:33:52	はい。
0:33:54	上位クラスに波及影響を与えないようにということでの設計の配慮、
0:33:58	書かせて、
0:33:59	きましたね。
0:34:01	追加です。
0:34:05	下位クラス。
0:34:06	ものがどういう設計であればいい。
0:34:10	いいと思っています。
0:34:11	頑張る、頑張るだけ頑張ります。頑張ったんだから、結果駄目でもいいですよ。
0:34:19	はい。日本原燃藤ですけども、
0:34:25	なくて
0:34:26	上位クラスに波及影響を与えないように
0:34:30	しっかりとした構成を持ち、
0:34:32	それで、
0:34:36	日本原燃、いつも言ってる通り、
0:34:39	ちゃんと剛性もちます答えになってなくて、その剛性を立てるためにどういう設計をしてるんですかもう、
0:34:46	ちゃんと書かない。
0:34:47	その通りやってることっていうのが説明できないと意味がない。

0:34:54	何かこの合成のタカギに全部の思いを込めて、
0:34:57	頑張りますって言うだけで、実際どういう形だったらいい。
0:35:01	いうのを説明してないんで、この言葉に全部置き換えて、
0:35:06	実際、設計方針はって聞かれてるんだ。
0:35:13	規制庁、あまり生理的じゃない。
0:35:16	整理してくださいって話なんですけどそもそも、
0:35:19	発表影響モードっていうのも幾つかで衝突あるかと。
0:35:26	まずグローブボックス等、その中にある内装機器の関係で、どういうモードがあります。
0:35:33	有井。
0:35:34	それをじゃあどうやって、
0:35:37	こうしますか、上位クラスの
0:35:40	行わないようにしますか、要はぶつかった。
0:35:42	別に上位クラスが、
0:35:45	すごく強くば別に物これぐらい使ったっていう。
0:35:50	C、
0:35:54	Kをされてしまう。
0:35:58	こういう先行と、
0:36:00	その戦略を達成するために、どういうセキ
0:36:03	使う、簡単に言えばSs
0:36:07	C、
0:36:09	井清をする。
0:36:10	アベてもへんしないようにしますでもいいし、
0:36:14	ある程度変容用意をしても、それはモデルに組み込む。
0:36:19	で、
0:36:22	いうやり方もあるんですけど、そのあたりは、
0:36:25	テレビ、
0:36:27	こういうパターン。
0:36:36	はい。
0:36:39	はい。
0:36:42	は、
0:36:45	味
0:36:51	あと 90 ページで、これも本当に事例としてまだ話をします。で、耐震開発のところはこれ前も、右上に耐震クラスって言った。
0:37:02	重要度分類の設計方針。
0:37:05	ますけど、当然こんな話が聞きたいわけじゃない。グローブボックス、こんなものはSとします。

0:37:11	中身にこんなもんでもある。
0:37:15	フーマの不足松で扱うよう、
0:37:18	については、
0:37:23	ナカノ機器自体は多分、
0:37:25	これぐらいの物、容量のカッチの間にできるから、Bクラス、D、D、
0:37:34	側のグローブボックスでまず閉じ込めを担保するからこういう範囲をベースにしますと、その重要度分類をつけて、その
0:37:43	グレード分けの考え方ですね、安全設計の基本的な考え方で、まずこういう説明が欲しいところですからその辺をちゃんと入口で話をしないと、
0:37:54	ここちゃんとしないと
0:37:56	モデルのどこまで組み込むとか、
0:38:00	これはこれぐらいのモデル化でいいよね。
0:38:03	関係してくるんで、ちゃんと入口として出血を説明してください。
0:38:12	93 ページです。
0:38:31	規制庁 93 ページさっき聞いたようなところ。
0:38:36	とりあえずです。
0:38:39	すいません、補足です。同じなんですけど、93 ページで、
0:38:45	イシター01 のところ底盤と直接ってなってる、他の底盤書いてあるんですけど、先ほどの説明で行ったところの、
0:38:54	ちゃんと、
0:38:57	下の基礎になるルー課題に荷重を伝えると。
0:39:02	いうための部材としてはこれ底盤っていいんですか。
0:39:09	はい。日本原燃伊藤ですけどもさっき井関イソヤマさんの方から言ってもらったのは、Writerを挟んでいるといったことは、
0:39:17	ましたのでちょっとその辺りもちゃんと、はい、わかるように、田島
0:39:24	コサクです。それでいうとちょっとここは語弊があって、
0:39:27	底盤自体は伝達させる部材ではなくて、
0:39:33	在宅あり、在宅で課題に伝達しますっていいんですかね。
0:39:39	はい。
0:39:40	4 名ですはい、鳥井です。
0:39:43	はい、わかりました。で、あわせてなんですけどこの天井川。
0:39:48	天板または、
0:39:53	覆面と取り合う架台に設置ってなってるので、
0:39:58	この図面だと天板自体に設置してるように見えるんですけどこの先の課題に、
0:40:05	接続させてるっていいんですよね。

0:40:08	はい。日本原燃伊藤です。すいませんその辺りはちょっと書ききれてなかった。はい。
0:40:16	はい。実情わかりましたのでわかるようにしといて、
0:40:21	網さんどうぞ。
0:40:22	はい。
0:40:23	失礼。
0:40:25	次に、95 ページなんか、これも前話しをしているような、
0:40:32	なんか 5 にできない理由は一生懸命、書きましたってことなんですけど、
0:40:37	にできない場合、じゃあどうするんですかっていうところが、あまりカード化率なんて、
0:40:45	今の、
0:40:46	時点に、ここに至って
0:40:49	一次固有周期の 2 倍以内っていう
0:40:51	もう出すのもよくわからないし、
0:40:54	しかもそれを達成するかというとそうじゃないのもあって、
0:40:59	それで応答解析しますって言うてるんで、何か何の戦略にもなってないんで、
0:41:06	今日の午前中話しをしてるんだな、何を。
0:41:09	そして、
0:41:10	達成するんだっていうところはまず、ちゃんとしてください。その上で会合でも言いましたけど、やっぱりこれかなり会館にとっては直接支持構造物っていう、
0:41:20	なので、そういう観点からも、幾らでも、とにかく、
0:41:25	豊力なり、機能維持加速度か持てばいいんだっていうものではないはずだったので、その辺りはちゃんと説明、グローボックスの設計と者を説明します。
0:41:37	はい。日本原燃、
0:41:42	はい、規制庁カノウイセコサクです。ちょっと脱線しちゃうんですけど。
0:41:49	94 ページ 95 ページのところ 2 作業スペースということで書かれていて、そこに
0:41:57	音声で人の絵が書かれているんですけど、
0:42:01	これ、床面からアクセスするときは、この下二つのグローボックス、ブロググローブ、
0:42:09	この状態でいいと思うんですがその上の段、その上の段と言ったときには、
0:42:16	どういう。

0:42:18	跡地でのアクセスになる。
0:42:29	日本原燃の伊藤ですけれども、
0:42:32	移動式の課題。
0:42:34	過温。
0:42:35	使うようにはい。
0:42:37	ております。はい。
0:42:40	はい。
0:42:41	加来です。そうだと思うんですよ。そうするとその課題ってどれぐらいの大きさが必要なのっていう、
0:42:46	ところろもないと。
0:42:49	作業スペース確保にならないんじゃないかなと思うんです。
0:42:52	どう、
0:42:55	この図面的に収まるような課題なんですか。
0:42:59	はい。日本原燃伊藤です。はい。そのような設計になってる。
0:43:03	なっております。はい。
0:43:05	はい、わかりました。ちなみに、
0:43:08	それ結構、
0:43:10	高い形になると思うんですけど。
0:43:16	倒れないようにとかっていうのはどうサポートとるのか。
0:43:23	はい。日本原燃伊藤ですけれども。当然、グローボックスの方に倒れ込まないように設定をしてる。
0:43:30	思いますそこについてちょっと確認し、してご説明したいと思います。
0:43:35	はい、わかりました。方も含めて、作業性だということで、
0:43:41	整理いただければと思います。具体的にあれですかね。
0:43:45	その課題の横側にはしごがあつての後、
0:43:50	でいく感じですか。
0:43:56	リフター方針なんか本当に、人が登っていくようなガイダンみたいなやつなのか。
0:44:02	一応考えると、
0:44:04	尾藤さんについても、ちょっと、それとも何か昇降機があつて、
0:44:10	乗ってから残るもの。
0:44:13	富士電機の磯山です。
0:44:17	基本的には、
0:44:19	日常的に、典型もしくはブログ操作がするようなグローボックスの周囲には、点検とか作業フォローっていうのが別途設置されておまして、
0:44:32	これはGBの近くに設置されるので、加古SSということで波及確認した状態で設計をされてます。

0:44:40	それ以外、故障したときにしか行かないとかもしくはめったに行かないってところには、常設の設置がないと、定検課題はなくて、
0:44:51	その都度、
0:44:53	仮設の
0:44:55	先見の足場を作る、もしくは、
0:44:59	比較的今この絵に書いてあるように廣井場合は、移動式の昇降機がありますのでそれ 80 センチぐらいで、4 メートルとか 5 メートル。
0:45:10	そういうのを使って、
0:45:13	低いところであれば、
0:45:15	キャッチ、キャッチじゃないか。
0:45:18	踏み台みたいな。
0:45:19	を使ってその作業する高さに合わせて、ちょっと設置して、やって終わったら締結。そんなイメージで作業して、
0:45:29	以上です。
0:45:31	はい、保坂です。状況はわかりました。その辺り、整理をして、おい、明確になるようにしといてください。
0:45:40	以上です。
0:45:43	はい。規制庁管です。続いて 90、
0:45:47	いいですよ。
0:45:53	まず、資料の体裁的なところで、
0:45:56	上の方に差分の考え方ってあって、
0:46:01	最後のところだけ読むと、固定方法について差分として説明しますということだったんですけど、これで、
0:46:10	何が基本になってて、
0:46:13	ということなんです。
0:46:18	はい。日本原燃の伊藤ですけども。
0:46:20	こちらは、
0:46:24	基本っていうのは稼動しないというか、
0:46:29	常設のものを指してまして今回、こちらの、
0:46:36	お願いしてるものですねプレミアスタックークレーンですけど、これについては、可動式のもので、
0:46:44	作業位置でアノ品で固定するといった、
0:46:48	成長ではないです。
0:46:51	こういうものが基本停電オオクマちょイマダから常設なり固定のものが基本形だよというのはどっかで宣言あって、
0:47:05	現年イトウです。
0:47:07	これは、

0:47:09	これが基本的なんです。
0:47:23	清長官、水間、それじゃわかんないんですよ。なんで、もうちゃんとノムラ決議手当されてるかっていうのが、考え方として。はい。
0:47:34	そのあたりは、読んでてわかんないな。
0:47:38	話をしてるんですけど、
0:47:40	整理した。
0:47:43	中身なんですけど、ここで何を言いたいのかっていうのもあって、
0:47:52	1DPみたいなことは、
0:47:56	ある。
0:47:58	何でした。
0:48:00	これは耐震上何か説明があるんでしょう。
0:48:05	耐震上なりその波及的影響。
0:48:11	日本原燃の伊東ですけれども、
0:48:15	普通に固定してるもの、ちょっと基本的考えていたものなんですけども、そちらについてはボルトの評価をしないといけないというふうに考えておりますけど、
0:48:23	こういった可動式のものについてはこの位置決め品っていうのは、
0:48:27	壊れてしまうと。
0:48:30	谷てしまうので、評価部位として、
0:48:34	違いがあるのかなということ。
0:48:37	考えておりました。
0:48:43	隊結果、
0:48:44	許容限界とか、見方。
0:48:47	変わっているか、ないか。
0:48:50	単純に、
0:48:53	部位が違うからっていうだけのさ。そうです。そうすると耐震設計とじゃ何を見るかは決まらないね。
0:49:04	設計上押さえなきゃいけないポイントが、
0:49:07	部位として違う。
0:49:11	例えばボルトが切れないとか、
0:49:15	品が売れないとかっていう意味でいくと、多分言ってることは変わらないと思う。そう。
0:49:28	うん。規制庁。
0:49:31	左側に緑で枠があって、
0:49:35	差分は、
0:49:41	普通は、
0:49:42	しっかり固めてますけど、

0:49:45	大小、
0:49:47	変わる。
0:49:49	メールは、
0:49:50	しない。
0:49:55	違ってたら言っても、私の記憶でいくとこれ多分、耐震から出てきた差分というのは、もともと
0:50:03	機械装置搬送装置の方の説明をしたときに、こういう可動式で、どこで固定してどういう、
0:50:10	形状なのって説明したところのやりとりの中で、これって耐震医療、
0:50:14	ちゃんともつようにどこで評価してるのかみたいなのは、後でちゃんと説明してくださいねっていう会話があって、ここに入れたんですけど、これを差分として入れたやり方が、本体がどこで差分がどうだっていうのは、
0:50:26	特徴的なものとして、こういう形状のものに対して、耐震評価上どう考えてるかっていうところを説明したいっていうのもともと入れてたという理解になります。
0:50:39	ということになると要は、
0:50:43	品を
0:50:45	入れていない、要は動いてる状態の過程で、それで地震が来たときでも、ガイドローラーから外れませんっていう評価等、
0:50:56	ピンが止まってる時さ、2品が折れていってませんよっていう評価ばかりありますよってやるようにも繋がるようにも見えるんですけど、きっとそんな感じもないんだろうなと思うと、
0:51:11	そのその表が、
0:51:14	すぐ岩瀬theリアっていうところもあるんですが、もうちょっとちゃんと説明してもらわないと。
0:51:27	はい、規制庁です。すいませんコサクです。この内挿切って、グローブボックスの解析で入ってくるものなんですよ。
0:51:37	はい。日本原燃藤です。はい。プルボックスの解析の中に内装機器も含めて評価しております。
0:51:43	はい。その時の
0:51:46	グローブボックスとの接続ってどこでどう繋がってる形になるんですか。
0:51:55	はい。日本原燃、藤ですけれども。
0:51:57	この接続については、97ページの
0:52:04	正面図ですから左の方にある、
0:52:06	車輪というところで、
0:52:10	中オカ、規制庁、幾つか多分その現場操作はいえ、
0:52:18	最前半でもありましたけど、一番、

0:52:22	この搬送機器としても、グローブボックスと一番厳しくなりそうな、止め位置に固定してモデル化してます。
0:52:35	とりあえずは、
0:52:37	現状、
0:52:38	古作です。今のは津野。
0:52:41	何だろう。
0:52:42	搬送。
0:52:45	井野場所を行っているだけ。
0:52:49	だと思うんで、そのときに、
0:52:53	江藤社員でって言いましたけどサリンワー
0:52:58	水平方向は別に荷重伝達しないですよ。
0:53:03	はい。日本原燃藤ですはい。
0:53:08	そこをどうしてるんだっていう時にガイドローラー。
0:53:12	当たって伝達するんだっていう古藤でやるのか。
0:53:18	どうなのか。
0:53:19	ていうことで、
0:53:21	だったんですけど、
0:53:25	はい、ガイドローラ部。
0:53:28	日本原燃伊藤です。はい。
0:53:32	こちらC部の詳細って書いてるところで、
0:53:39	きてますけどもガイドローラーで、水平方向へ、
0:53:43	締め締めすいません、セイヒョーコウ鍛冶受けますのでそこを拘束点として評価して、
0:53:51	解析モデル組んでやってガイドローラーの評価をすると。
0:53:54	流れになります。
0:53:57	コサクでそうとる等ガイドローラー。
0:54:00	ていうのは、
0:54:02	あれですかねフレームのところで荷重伝達する形ですか。
0:54:09	日本原燃井藤です。はい。
0:54:15	ちょっとこの図面だとそういう子数伝達のイメージがちょっとわからないので、
0:54:21	もう少しその点でわかるように工夫してもらえればなど。
0:54:25	思いますんで。
0:54:28	そうしたときに、結局ここでその荷重ちゃんと受けられるのみたいなことがちょっとわからないんでっていうことなんですけど、評価でどうなってる
0:54:37	はい。日本原燃伊藤です。はい。
0:54:40	このエリアはわかりませんですけどもフレームに、

0:54:44	きちんと付けてるはずなので、そこを評価しております。ちょっと、それわかるように、はい。示したいと。
0:54:52	補足です。その評価ってのはガイドローラの部の
0:54:58	へん、塑性変形しないことなりフレームがちゃんと受けるなりっていうのを一つ一つやってると思っていいのか、何か。
0:55:07	概略評価で過ごしているのかと。
0:55:10	どこまでやってるのかわかんなかったんですけどどうなってるんでしょう。はい。日本原燃、伊藤です。ちょっと確認はしますけれども実はガイドラインの軸のところが一番弱いはずなので、そこを代表として評価していたか。
0:55:26	あります。
0:55:29	はい。コサクですわかりました
0:55:32	荷重伝達の全体の流れを説明していただいて、そのうち
0:55:38	明らかにここは大丈夫でっていうようなことはその旨で、
0:55:43	その旨っていうか、何、その理由とかがわかるようにしといてもらえれば、評価点にする必要はないと思うんですけど、
0:55:51	評価部位の選定で、その考えを述べられると思いますから、その際、しっかりと説明するようにお願いします。以上です。はい。保険ナイトウです。了解しました。
0:56:04	はい。規制庁、田部井です。続けて私からは、
0:56:11	5 ページ。
0:56:15	の判定行のところで、あれですよ、粉末缶を。
0:56:21	鶴。
0:56:23	装置の話をしてます。
0:56:26	はい。
0:56:28	日本原燃宇津はい。
0:56:33	粉末缶してあとはノンクラスで、
0:56:35	なんで、
0:56:37	グローブボックスニック経過を与えるっていうことなんですか。
0:56:41	どういうふう、どうなったら、グローブボックスにとってまずいんですか。
0:56:49	はい。日本原燃藤ですけれども。
0:56:52	今、右のチェックした状態。
0:56:57	規制庁からです。これ、どういう状態ではごめんなさい。
0:57:01	入った状態として、はい。粉末缶がどうなっちゃったらまずいんですか。日本原燃伊藤ですけれども。こっちのチャック用の爪が壊れてしまって、
0:57:14	容器、

0:57:15	落下して、
0:57:17	グローボックスのパネルに当たるとか、そういったことが起こらないように、
0:57:23	爪の部分の評価する。
0:57:25	考えております。
0:57:28	はい、規制庁カミヤじゃ、この詰めが地震時にも、
0:57:33	壊れないってことを評価しているってことです。
0:57:37	はい。日本原燃城です。はい。
0:57:39	ここにかかる地震荷重を、
0:57:42	踏まえて、爪が持つということの評価をすることで、
0:57:47	はい、清長監事終わりました。それはあれですか、グローボックスの
0:57:53	内装機器、この辺までモデル化をして、応力引っ張ってくれるようにしてるんですよ。
0:58:00	はい。日本へのイトウです。はい。
0:58:07	そのようにしております。はい。
0:58:11	お話をわかりました。
0:58:13	資料4とかにポンプ車のモデルがあれば教えてもらいたいなっていう感じなんです。
0:58:18	後でもいいから、はい。
0:58:24	続けて資料です。
0:58:37	109 ページの、
0:58:43	ページぐらいの方がいいかな。
0:58:44	コネクタ部っていうのが、なんかよくわかるんですよ、これって。
0:58:48	端的に言うとなんなんですかって、電気系の貫通部っていう、
0:58:54	はい。日本銀行ですけども、はい。そちらの中電気系の、はい。
0:58:58	通貫通部というか
0:59:00	電気の流すため、
0:59:05	軸が、
0:59:08	電極が通ってる。
0:59:10	はい。
0:59:13	うん。そういう感じで、これが貫通部になっていて、
0:59:18	この関数の担保ガスケットになります。11、110 ページ。
0:59:26	はい。日本限度ですけども
0:59:29	111 ページ、110 ページ、すいません、10 ページですね。はい。
0:59:34	こちらのガスケット部になります。はい。
0:59:40	はい。院長。
0:59:42	して、

0:59:43	ここは、
0:59:45	機能維持確認加速度とか、国庫のプログラマー、それから、
0:59:52	日本原燃土佐はい。
0:59:54	はい。
0:59:58	はい、終わりました。
1:00:00	そうなんすか。
1:00:03	これコネクタ部って必ず身近てっていうか短編っすか。
1:00:08	本件、
1:00:09	ですけど、
1:00:11	ホソノ、
1:00:12	天井とそこで、
1:00:17	はい、規制庁。
1:00:23	62 ページ。
1:00:26	に行くと、今度、井清牛タジリっていうのはまだどんなもんなんだろうなっていうのはあるんですけど、これってどんな閉じ込めの機能、
1:00:35	どうやって何々をちょっと、どうやって、
1:00:39	はい。2 本目のイトウですけども、
1:00:41	こちらですね
1:00:45	このグローブボックス外とブログ
1:00:48	ボックス外に軸が出て、モーターで駆動させるんですけども、
1:00:53	実践状態シールという中で
1:00:57	磁力で
1:01:04	内側と外側の、
1:01:05	軸を、
1:01:08	動かせる。
1:01:09	あの時この辺は切れて人事力でこう改善させるような構造。
1:01:13	そして、
1:01:15	そん中の自製流体シールでシールされてるっていう
1:01:19	そうですねちょっと構内では、すいません説明しきれない、もう少し、
1:01:24	はい。
1:01:25	わかるような図でちょっと説明したいと思います。
1:01:29	うん。規制庁。
1:01:31	どんなものか、私もなじみがないので、わかるんで、写真とかがあるのが一番いいんですけど、ちなみにこれ、
1:01:39	どんなグローブボックスに使うんですか。
1:01:43	日本原燃の井戸ですけども。

1:01:46	こちらにつきましては後遮へい扉を笠野使ってます重い貯蔵庫。
1:01:52	ブロックスタート。
1:01:54	この形なんですか。
1:02:03	赤ハッチングしてある遮へい扉でこれは多分トモダですよね。はい。
1:02:09	で、磁性流体シールっていうのは、じゃあ実際どこかという。
1:02:15	はい。日本原燃ですけど、
1:02:20	右のA、Aの詳細図で書いている。
1:02:24	弁理士だけなんだそうですね。はい。
1:02:28	演技した池戸クドウ分で、
1:02:30	回転をさせたい。そうですね。書いてある力を伝達したいけど、雰囲気 をそこで遮断して、
1:02:43	車へエンドウ遮へい扉でピッチに気密が売れなくて、
1:02:49	もうひと頑張りしなきゃいけないっていう。
1:02:53	ガスケットで、とりあえず割り当てる日本語にしないですけど取り合っ てる部分を押さえてその隙間をなくすことができても、やっぱりその
1:03:03	シャフトみたいなのは上までカットしちゃうんで、このシャフトがグローブ ボックス内がイダというところから来る部分を、どっかで切りをしたい。
1:03:16	規制庁です。
1:03:18	イメージはわかります。1回聞いちゃえばそういうもので言えばわかるか もしれないけど、
1:03:25	はい。
1:03:26	ちょっとこういうところについてですっていうのは、
1:03:30	もう大体、こういうこと、あとさっき言われた
1:03:34	コウ。
1:03:35	この社員と宮路田井のこういうところはパッキンとおっしゃるんだけど、
1:03:48	はい。鈴木。
1:03:52	あとは、
1:03:53	126 ページの、
1:03:58	こういう、
1:04:00	話は、ちょっと細かいですけど、
1:04:04	細かいんでまた今度と思ってるんですけど、ちょっと本当にどんな形で もそうなのかとか何かいろいろ、どこまでのもののお話をしてるかって聞か なきゃいけない。
1:04:21	ええ。
1:04:22	大体資料3としては変更点。
1:04:26	フィードバックは、
1:04:28	規制庁側から、ページいうと131ページぐらいまでの間、

1:04:34	したことあります。
1:04:37	はい。規制庁浜崎です。
1:04:40	資料3で、
1:04:43	説明すべき項目として③ですね130ページP認可からの変更点。
1:04:48	で、
1:04:49	資料としては131ページがあるわけなんですけども、
1:04:55	これ
1:04:57	すべて説明があつて、し切れているという理解でいいでしょうか。
1:05:09	これ、
1:05:10	はい。
1:05:12	イメージでございます。資料はもともと資料1で、変更前の変更というのが書いていて、
1:05:21	そのパーツを、
1:05:24	もう一度確認はしておきますけど、全体カバーできるようにこの131ページを作っていると。
1:05:30	いうことで認識をしています。なので、さっきいただいているイメージを耐震補強しているものと、火災の
1:05:40	ボードみたいな、変わってるもん、いろんなものが、同じグローブボックス必ず全部あるわけじゃなくていろんなものを優先集めて、設備を作ってるみたいなイメージで、
1:05:50	はい、規制庁浜崎です。
1:05:53	最大公約書っていうかな、的な資料ということで、いやイメージしてたのは聞い資料3のこの既設工認からせんからの変更点となると
1:06:05	補足説明で、かつてあったと思うんですけども、例えばですね、地震力の変更。
1:06:10	ですね、そういったものに伴って、多分そういった補強が必要になったとかですね、そういう一連の説明があるかなあと思ってたんですけども、それは資料1をですね、
1:06:20	説明されるということで、それと補足。
1:06:23	また、建てると、
1:06:26	それがずっとカミデさん、奥平の最新建物で大井とか、うん。大新規で07。はい。はい。新規で13とか、
1:06:37	いうものの、絶対とこの今共通上に説明することをリーケージ。
1:06:42	代表をこっちで説明つく、全体を補足で個別補足でやるみたいなものを、整理が全く今示せない。その説明は、まずしないといけないという認識があります。まだ今できてませんが、はい。はい。
1:06:55	伊勢沢木ですわかりましたの高速度。

1:06:58	ご説明あるということをお願いしました。
1:07:01	それともう1点、だけなんですけども、ちょっと戻ってよ、申し訳ないんですけど93ページで、
1:07:08	これ先ほど長さんからも話があったんですけども、各内装機器の支持形態ですねで、結果的には内装機器なり、
1:07:18	大脳下にオカ材を、
1:07:21	あって、オカダにあたって、そこに、
1:07:25	機器なり課題を止める、その横架材ナリタ台座で、底盤の下の1張りみたいな範囲ですよ。
1:07:34	そこに指示すると。
1:07:36	いう。
1:07:38	説明だったと思うんですけども、
1:07:40	今これ内装機器とか、課題って基本的には固定境界なるわけですよ。この指示なんていうのは、
1:07:49	計算構造計算って、
1:07:52	ドイ、どういう、
1:07:54	形で、その力の流れを、
1:07:57	考えてやられてるんですがもう例えば内装機器はもう、固定ありきの条件で設計しますと、で、そのボルトの、
1:08:06	設計ってどうやって、
1:08:07	でやるんですか。はり早う先に。
1:08:11	神野設計さんが入るわけ。
1:08:13	フジキニシヤマです。当間モデル化をしている種類というか、ゴコウナーモデルで失点系を見てると、あと実際にフレームでモデル化してるやつでちょっとパターン分かれる。
1:08:27	棒のやつに関しては、失点の出てる加速度拾ってきて、それについて、手計算レベルの
1:08:35	V-アベという計算、
1:08:38	フレーム具になってるところは、フレームの一番支持したの。
1:08:43	ボルトがついている評価エリアの、
1:08:48	大丈夫。
1:08:49	り張り、
1:08:51	マーケットセンター力を拾ってきてその横のやつに対して、それとの修正。
1:09:00	強度評価、こうなるんです。はい。規制庁浜崎です具体的に、①のケースですと、
1:09:07	そと、

1:09:09	具体的に説明なかった宗田であり、
1:09:12	オカダ 1 っていうものも、
1:09:14	モデル。
1:09:15	というか対象として計算対象として計算をしてて、
1:09:19	内装機器からの反力をそこに荷重としてかけて、なおかつその横架材は、
1:09:26	底盤の下にある、ありで支持するという、そういうモデル化に基づいて構造計算されていると、ということなんですね。
1:09:35	そうすると、例えばそのダイダンなりは、これ構造部材、
1:09:40	ですよ。
1:09:43	今のモデルとしては、そのまま行動。
1:09:47	ですよそこを、
1:09:49	これ見るとあくまでなんか底盤な構造部材で底盤に支持するように見えるんですけど、今の説明ですと底盤で存在しなくてもよくて計算上はですよ。
1:10:01	底盤の方向性とか、
1:10:03	考慮しているんですか、当然考慮して考慮している。
1:10:08	それは理財でもモデルですか、計算してるんじゃないくて何か 3 次元のモデルとかを使って作って、
1:10:16	藤江君見せます。実際の
1:10:23	大体はそれなりの Officer があるんですけども、その一部しか、
1:10:29	はい、浜刈羽内が多くてですよ、そのあるところは、つないでるんですけど、その範囲じゃないところ。はい。もう、
1:10:39	一応 6 ミリとかデパが入ってますので、そこを一応つないでいます。
1:10:44	うん。
1:10:45	なので、その 1 コミヤ、そこ下から外来側に行くっていうパスも今はループの中に入って、
1:10:55	聞いたわけです。その時に、
1:11:00	その例えば底盤の方に応力がいってるんであれば、その底盤の調査設計ではその応力も見込んでいます。
1:11:09	わかりましたけども、そういった計算の説明っていうのは、
1:11:14	今後、補足なりでされるんですか今申請書の中の計算書ではそういったものは読めない。
1:11:24	もうさ、それ。
1:11:31	この資産のところですね。はい。その計算費。
1:11:37	の、リテールについて、
1:11:40	今後説明をしてもらいたいと思います。以上です。はい。

1:11:48	はい。
1:11:49	よろしいですか。はい。
1:11:55	はい。規制庁の伊井です。私から資料 3、以上です。
1:12:00	コサクです。今言われたところLowerアノ私も最初に言いたかったことなのでよろしくお願いします。それぞれとの関連でですねちょっと言い忘れたんですけど、
1:12:14	97 ページ、先ほどのやつですね、
1:12:18	ガイドローラーで
1:12:21	原発され、
1:12:23	るといことなんですけど、ガイドローラって、
1:12:27	動くようになっているから隙間があるはずで、
1:12:31	スライドして、
1:12:33	午後な形での荷重出たというよりは、衝撃が加わるんだと思うんですけどそのあたりってどう扱ってるんです。
1:12:50	です。
1:12:50	この
1:12:52	ガイドローラーと、例の挟み込んで、車両が佐伯外れないようになってるんですけども、隙間ゼロであると。
1:13:03	機械公差とかで、
1:13:07	止まってしまうので、一応今は 5、こんな不備が 1 ミリ程度の微小な隙間があけてあります。
1:13:14	なので隙間があるから、衝撃になるんじゃないということは、確かにそうなんですけれども、実際、車輪はインフィルとして摩擦で連れてきますので、雑音となるような、
1:13:28	オギ果樹にはならないと、今は考えて、
1:13:32	なので、ここの、
1:13:34	社人分かかる、横尾梶を、このガイドローラーが受けた場合、せん断化と曲げがもつかという評価を今行って、
1:13:47	摩擦があるんで大丈夫ですっていう説明で本当に成り立つのかっていうところはしっかりと説明をしてください。
1:14:06	はい。
1:14:08	他規制庁側から資料 3 まで。
1:14:13	はい。すごい聞こえてましたかね。ごめんなさい。
1:14:18	どうしても、
1:14:20	田浦です。
1:14:22	今ちょっとパソコンの方を、
1:14:26	取りかえてますので少々お待ちください。繋がってます。

1:14:31	セガワですさつき、先ほど黒須さんの方のですね
1:14:36	お話っていうのはすべてこちらの方、引き取りました。
1:14:42	もう、
1:14:44	レールの摩擦でっていうところはちゃんと説明いただけるということではない。
1:14:49	はい。はい。
1:14:51	はい。
1:14:54	はい、蘇武です。
1:15:00	へえ。
1:15:04	そうずっと、
1:15:05	わかりますその状況ではあるんですけど、
1:15:09	やはり一つ一つ詰めがナイトウ。
1:15:14	困るということで、何で今のお話をするかっていうと、
1:15:18	実用炉で新基準適合で竜巻の固縛の時にですね結構
1:15:25	衝撃に対して応力が立ってしまって、結構ガチガチなコガ食うなり、或いは、
1:15:37	いろいろなパターンでのやり方をしなきゃいけなくなったというようなことがあるので、そういったところも念頭に整理をしていただければと思います。以上です。
1:15:48	はい。日本原燃、遠藤です。はい。
1:15:50	しました。
1:15:56	規制庁丹です。
1:15:57	資料3で、
1:16:00	以上です。
1:16:05	特になければ、資料4の、その評価の方ですけど、
1:16:11	まず141ページですね、今回ちょっと意外に思ったのが、これがついてきたのは、
1:16:20	要請を整理しました、っていうことなんですけど。
1:16:27	今回の黒ポツっていうと、
1:16:30	他のものが、
1:16:31	例えば、バックフィットとか消火設備も、
1:16:35	同じやり方ですよ。
1:16:37	網羅的に、
1:16:39	差分説明できてますよと云うて
1:16:44	いいですかっていうところ、最初の質問なんですけど。
1:16:47	どういう状況ですか。
1:16:50	はい。日本原燃、

1:16:52	ですけれども、
1:16:53	今回、こちらで整理したのは耐震設計プロセスですね、
1:17:01	モデルどうするのとか、解析条件どうする、解析上、するにあたっての条件ということで、
1:17:09	整理しております、
1:17:15	この中で一番マルがついてるのが、グローボックス。
1:17:19	はい。ラピッドからもボックスの設置。
1:17:23	説明できるのかなというふうに、
1:17:25	整理しております。
1:17:27	はい。次
1:17:30	自信満々のような、じゃあスズキましょう。
1:17:34	これで、次の場合も、今回説明というのは、
1:17:44	それが本筋なんで、
1:17:48	代表性の話を後にまわしてとりあえずっていう気持ち悪いですが、
1:17:53	こういう考え方。
1:17:57	まず、
1:18:00	はい。規制庁川満です。その意味で、今細かい話でいくと
1:18:07	例えば、時刻歴応答版による設計地震力とですね、時刻歴んところが全部バーになってるのはこれはない。
1:18:17	なぜ。
1:18:20	はい。日本原燃伊藤ですけれども。
1:18:22	設備機器、時刻歴で評価するものがあれば、ここ、
1:18:28	丸がつい
1:18:30	については説明が必要だと。
1:18:33	スペクトルモーダルスベン。
1:18:36	有効とスペクトルと。
1:18:38	最大床。
1:18:45	オーバーして、
1:18:52	第2回、
1:18:54	第2回が対応する。
1:19:07	この横軸ってというのは、今最初にMOX共通の設計方針、
1:19:12	移動して、
1:19:15	普通、ないものは、これは最初に言って、
1:19:20	不破さん。
1:19:28	やっぱり気持ち悪いのがさっきの代表性で再処理の機器も、
1:19:34	今回このロープで全部説明できるんですかって、それはどういうつもりで作って、

1:19:43	はい。
1:19:45	有名にしないでそういう意味で、
1:19:49	代表性の話をしないといけないっていう認識があってこの表は入れました。
1:19:53	ただ、さっき、前から言われてる最初にも含めて全体どうやって代表を立てて説明していくのかっていうことでいくと、
1:20:02	熊谷さんみたいに、今回、MOXで特徴的なのがグローボックスです。だから呉を説明しますっていうシナリオには、今この表が入ることになってないので、
1:20:11	そこのつなぎをちょっとどうこれを本当に入れてやるのか、グローボックスっていうのがもう、その特徴的な設備なんで、僕としてはこれをちゃんと代表で説明しますと、いうことだけなのかちょっと全体の整理をします。
1:20:24	はい、規制庁でしょう。
1:20:26	本筋というか正攻法だとやっぱり最初の共通の代表としてある程度考え方はやってるべきだし、
1:20:34	おんなじ話なんかよく言ってます。はい。
1:20:37	進め方資料でもうMOXで耐震はMOXが先行で再処理がサトウみたいな話だとかその辺の話を絡めて全体図を見せるっていうこと。
1:20:50	なんで、表のつくり方、1個さ、例えば時刻歴のところだけだと、最初新居側でみたいなんをつけてそこで、
1:21:00	マルつけて最初にやるっていう気はするんだけど、じゃあそうすると、本当は全部ブロック世帯と何とかっていう、
1:21:08	疑念があるんで、そこはそうじゃないか。
1:21:12	まずして全体像としてのこのブロックの位置付けみたいなどころはわかるようにしましょう。
1:21:21	はい。乳井ニシナ主事。
1:21:24	コサクです。
1:21:27	ちょっと表現ぶりが気になるんですけど、特徴的なのでグローボックス説明しますとそれでいいんですけど、
1:21:35	代表って本当に言えんのっていうのはまた別の花Cだと思うんですよ。
1:21:41	今までのお話の中で私がコメントしたのって大体グローボックスじゃなくて機械搬送装置なんですけど、
1:21:49	それについて触れないっていうので本当に大丈夫ですか、差分いくつかついてたついた議論をしたような気がするんですけど。
1:22:02	たまたまモデルが一体になってるから、話をしてるだけで、

1:22:06	はい。
1:22:06	しなくてよかったですか。
1:22:08	乳井瀬谷でございます。
1:22:13	今、同じように丸がついている部分が多いのは、ライスオオキとして見てるかっていうのが多分に一連で見てるかっていうのはある前提が、
1:22:24	そういう前提を、あれ、どう見なきゃいけないポイントってのがあついで、それをちゃんと明確にして、
1:22:31	その差分があるのかないかな。
1:22:33	さっきのところで、資料3でそもそも多分だつて言っていて、資料4で差分がありませんみたいな話もないじゃないですか。
1:22:41	はい。その整理はしますか。はい。
1:22:44	はい。補足ですよろしくお願いします。
1:22:49	同じ関係ではあるんですけど支店系についても、
1:22:54	ファンは、説明不要なぐらい一般的で、確かに代表かって気がするんですが、
1:23:03	差分が換気設備だけになって、
1:23:07	いえ、
1:23:08	これは何が差分なんですか。
1:23:11	はい。日本原燃伊藤ですけれども。
1:23:13	ファンのところ、
1:23:18	完結制御はごめんなさい、電氣的理事があればですねはい。
1:23:25	動的機能維持と電氣的機能維持は一応別ものと。
1:23:31	ということなんで、
1:23:33	ね。はい。何が違うんですかね。
1:23:41	何でわけだなど。
1:23:49	毎熊。
1:24:04	あ、すみません今音声聞こえないんですけれども、オザワさんは、
1:24:09	ちょっとごめんなさい、回答待ちました。
1:24:12	余計にインダでございます。なぜ分けてるかっていうことですよ。質問。
1:24:20	はい。以上。
1:24:23	まず、単純にあれですよ。
1:24:26	基本方針、本件の設計方針が別々だからわけだから、中身を見て、分けてるわけ訳わからないって話ではない。
1:24:34	それがいいかどうかできるんだよね。
1:24:37	古作です。わけルートということであつてその下のグローボックスで閉じ込めの機能維持について、大分、今日議論がありましたけど、

1:24:47	そのレベルでしっかりと試験というのが何者かと、どういう試験なのかという内容として電氣的機能って何なんだ、そこら辺の試験を説明するってということで、
1:25:00	出してるとっていうことであれば理解できなくはないんですけど、
1:25:05	かといって
1:25:07	個別に説明されてもねって感じがするので、的の維持なり何なり等、あわせて説明いただきたいなと思いますけど。
1:25:19	いいですかね。はい。
1:25:22	大丈夫。
1:25:23	はい。表現以上ですはい。
1:25:27	そうですねちょっと今、機能維持のところ、三つ分けてますけど、ちょっと関連するところもあるので説明の仕方、あれだけまとめて、
1:25:41	はい、そうです。で、その点でわあ、
1:25:46	消火設備ってというのが、
1:25:51	FEMの方で、動的機能で三角になってますけどこれは何ですか。
1:26:00	はい。日本原電等ですけども、こちら消火設備の弁について、
1:26:06	地震時にも、
1:26:09	あれになるかな、そういったことの確認しておりますので、
1:26:17	これが三角のは何。
1:26:21	参加ごめんなさい衛藤。
1:26:23	代表が、
1:26:24	どっちが代表だっという意味でいい。
1:26:27	ていうのと差分としてどういようなことを説明するのかっていうことを説明。
1:26:39	本件イトウですけども、
1:26:44	今は整理してるところですと。
1:26:50	はい。ファンの方につきましてはもうジャグ等で、
1:26:55	獲られてる加速度を比較して、
1:26:59	持つことも確認してますけども、消火設備の方につきましては、加振試験の方やっておりますので、
1:27:07	ちょっとその違いがあるので、差分としてご説明したいというふうに考えております。
1:27:15	これFEMがコサクSFAMってということなんで、
1:27:20	グローボックスな設置されている弁ということですかね。
1:27:27	ボックスのグループだ。
1:27:29	日本原燃伊藤ですけどもグローボックス内の消火設備のユニット等に付けられてる。

1:27:38	グローボックスの外です。すいません。
1:27:41	はい。ただ、グローボックスの評価とセット。
1:27:46	ふやすなの。
1:27:49	別、差分をどういう差分として思ってるかっていう
1:27:54	説明しないとハシバカミヤない。
1:27:56	もう1個の代表じゃないのっていう話なのか。
1:28:00	だから、要は、さっきのサブって言われる。
1:28:13	外にそれこそ廊下にあるような紹介ユニットの中に入ってる。
1:28:19	あれがグローブ、
1:28:20	今の一連の説明の、
1:28:22	どう、
1:28:23	ここだけ差分です。
1:28:25	目ができるか。
1:28:26	それこそ行動から全部一体で説明して行って、結果、最後、
1:28:30	評価の仕方を、
1:28:33	見るポイントこれね、イノウエ時、
1:28:36	の加速度って、この試験で出てきた答えを、こういう比較をして持ってきて、マルつけてますっていう流れを説明しなきゃいけないんだったら差分じゃなくて、もう一つの代表なの。
1:28:54	その辺を履き違えられるともう差分と代表の訳わかんない。もうコラボが始まるので、
1:29:00	だから差分としてやれるような代物じゃないですよっていう、もう一つ、
1:29:05	別に説明
1:29:07	ブロックは別にちょっと説明が必要と。はい。
1:29:10	考えてるものです。
1:29:13	ごめんなさい。グローボックスとはまた縁が切れたものだという事のようなんです。衛藤。何でFMなんですか。
1:29:32	はい。日本原燃伊藤ですけれども。
1:29:35	この消火設備のユニットについて、
1:29:41	柱梁というかFEMでモデル化しているところがありますので、
1:29:46	こちらの方に関連しております。
1:29:50	うん。
1:29:53	うん。
1:29:57	A層、
1:30:01	その時脳機能積み、
1:30:05	機能確認済み加速度、先ほどグローボックスで話をしたときには、

1:30:11	入力ではなくて応答の方での加速度ですって言われてましたけどこちらはどうなってます。
1:30:18	はい。日本原燃井戸ですけれども、こちらも全部の等の加速度で評価すること。
1:30:27	考えております。
1:30:30	はい、わかりました。そこは、
1:30:33	グローブボックスでの説明に包含するではなく、
1:30:36	類似ではあるけど合わせて、こちらでも説明するってこと。
1:30:42	いいんですかね。
1:30:47	整理をさせていただきます
1:30:49	運用ボックスの説明と同じ部分がどういうところで、
1:30:54	差分で説明できるのか。
1:30:56	ここ、個別で説明しないと話が繋がらないとか、その整理も含めてさせていただきます。
1:31:05	はい、わかりましたよろしくお願いします。
1:31:08	そうしたときに、
1:31:11	これはどっちでもいいっちゃどっちでもいいんですけど先ほどの、
1:31:14	失点系の方での電氣的機能維持について。
1:31:19	換気がいいのか消火がいいのかとかっていうのも、
1:31:24	何か宙ぶらりんな感じがするので、説明のしやすい方でいいと思うんですけど。
1:31:30	現状何か考えがあっそうしてます。
1:31:38	日本列島ですけれどもこれ基本的に同じもん
1:31:42	を、説明としては同じものかなと思ってまして。
1:31:47	上の方にちょっと三角をつけた。
1:31:53	わかりました換気設備として系統一体で説明できるのかなというものをちょっと考えたんですけど。
1:32:02	評価の時には、構造のセットで話しなきゃいけないので、構造設計での説明の方もするってところも念頭に、全体がわかるように、
1:32:11	ちゃんと整理をしていただきたいと思います。はい。もう1点だけ、出展系のラックピット棚の一部っていうのがあるんですけど、
1:32:23	一方でLm2 ラックピットタダとあって、
1:32:26	この違いは何ですか。
1:32:33	はい。日本原燃の一条ですけれども。
1:32:36	質点系で書いてあるロックピンオダの一部というところですけども、
1:32:41	ラップ食うじゃないか、ピットAですと剛構造というふうに今も計算でも確認しておりまして、

1:32:52	そういったものについては質点系でモデル化してるといったことで、こちら整理してます。
1:32:57	で、アノ5にならないものについては、柱梁と、
1:33:02	FEMでモデル化して、
1:33:05	ではFMの方
1:33:09	とコサクです。それでいうとピットでも5じゃないものがあるってことですか。
1:33:14	FEMにも書いてますけど、
1:33:21	人間の意図ですけれども、確かピットでもあったかと思います。ちょっと、
1:33:28	いたします。
1:33:31	はい。ちょっとこちら辺が太め具体のイメージを、
1:33:36	持ちながらこの表での議論というのがしにくいので、もう少し、先ほども少しあったと思うんですけど、具体がわかるように工夫していただければと思います。以上です。
1:33:46	リアメントですはい。
1:33:48	もう少しちょっとわかりやすいように整理したと。
1:33:52	いいですか。規制庁浜崎です同じ141ページでちょっと確認したいんですけれども
1:33:58	虎今出たラック尾藤玉野件なんですけども、
1:34:02	この前の、前回のですね、
1:34:05	共通ジンノ資料ですと、
1:34:08	ラックピットタダノ臨界に係る変位の評価については差分として、グローブボックスでは説明できないから、別途説明するっていう表現があるんですけど、それはこの表で言うところの、
1:34:22	項目を見ればいいんでしょうか。
1:34:34	現在、
1:34:35	ちょっとこの表ではちょっと切れない。
1:34:41	すいません。はい。
1:34:43	規制庁赤城です。
1:34:45	ここはあくまでもグローブボックスの関係ですけど、基本方針上でサンポつ後の許容限界の中に語られている。
1:34:56	根井アノ委員ちょっとわからない。そうですね。SD評価の記載方法をどう抜いて、
1:35:04	必要なものを抜き出し末期に入って、
1:35:09	経営委員会、

1:35:11	そういう方向性でもともと入ってるんですか。はい。ちょっと整理お願いします規制庁イデそれともう1点同じく、
1:35:22	前回の資料にあって今回ないのが、FMのですね、これ3回以降の申請対象ということですけど焼結炉、遠隔消火設備、
1:35:32	等もあるということなんですけども、これは3次元のFEMで追加性、追加で説明する必要はないというふうにしてるんですけど、
1:35:43	今141ページにその焼結炉だとかは、
1:35:48	ここから抜けているという理解でいい。うん。
1:35:53	日本原燃伊藤ですけれども。
1:35:56	この141ページの表につきましては第2回申請分ということでは、整理しておりましたので、ちょっと色等は、はい。
1:36:05	はい。規制庁浜崎です。わかりました資料ありがとうございます。またさっき嘘。
1:36:13	この表で、カミデさんからこれは対象はどこまでですか、2回通ったんだろう。
1:36:26	対象にするものが何かっていうのをちゃんと試運はい。
1:36:31	これ狂ったら全部話変わってくるよ。
1:36:34	意見というと2回だけで、最初糸井何か連携してやっても、何もなし、二階三階4階全体と再処理との差分等も含めて、どれを大事にするかの説明ができないと、この表がある意味があまりない。
1:36:50	はい。規制庁八木です。今の話ですと一応昇給苦勞等も含むけれども、
1:36:57	グローブボックスで代表させると。
1:36:59	いう説明になるということでもいいですか。はい。二本木委員どうぞ。はい。
1:37:03	ただ日本ユリじゃない。それを言ったとしても、保守的にケアっていうのは、申請で出てないのに、あえて上げるんだっていう話に多分なるのでは、
1:37:13	そこ、そこが核とはいえ説明しなきゃいけないのは今回のグローボックス説明したので、どこまでの範囲が対象に入るのか、なぜかっていう説明はしないといけないと思って、はい、わかりました。
1:37:26	そこじゃ規制庁ヤギ整理して説明してください。すいません以上です。
1:37:33	規制。
1:37:38	組織の話をしましたという
1:37:42	拘束条件で移動しても全部あるグローボックスはさっきお話したみたいな、
1:37:47	中にいるんです。

1:37:50	丸尾です。
1:38:00	はい。
1:38:02	ここで移動して書いてるのは、
1:38:06	クレーンとかそういうのをイメージしてまして。
1:38:10	避けた角のスライスを聞き、
1:38:22	違うんだったら、
1:38:24	出してくれればいい。
1:38:26	あとあれですかそういう、さっきの、
1:38:29	内装機器の様子が固定式の中でも、はい。
1:38:34	二つですか。
1:38:36	うん。で、
1:38:38	移動方法があり、それがピンで止めようと思えばと止めるケースと
1:38:44	すべきです。
1:38:45	根井直行方向には片付けみたいな、
1:38:50	明かりがあって、地震って、
1:38:54	いうことを、FEMで評価するってこと多分一生なはずなんで最終の人と、
1:39:04	かなりの部分が、クレーン。
1:39:06	と同じようなものとして、1回説明ができてくれればあと何か特徴的なものがあれば、下ぐらいになるはずなんで、ちゃんと調べますけど、はい。
1:39:18	お願いいたします。
1:39:20	はい、規制庁監査は141ページの表で何かありますか。
1:39:28	預ければ、あとちょっと、
1:39:31	中身の細かい話は前半で大分しとんで、ちょっと説明ぶりとしてになるところです。
1:39:39	42ページでいうと、
1:39:44	今の話で、
1:39:46	まずグローブボックスは代表というか、その特徴的なものとして説明をして、周りといろんなものを考案できます。
1:39:54	ということですけど、やっぱりそうなると評価部位の基本的な考え方が全然、まず関係なくて、これ多分グローブボックスだけだとしても全くない。
1:40:06	他の設備も、ナカマでいうと、とてもこの記載だけで皆同じ評価部位が選定的に、かつ、全然そういう訳がないんで、
1:40:17	自分の指標を見なきゃいけない。わかんないんですけど収益を見るときにはこういう観点で言います。それ以外にも、こういうものを見て、こういったものは評価するんだと。
1:40:30	いうことをちゃんと説明してください。そこ

1:40:34	すごい大事な、ここで設工認でのその評価項目の網羅性みたいな、
1:40:40	は、常に実施しているところですから、
1:40:43	どうやって評価してもらって、確認をするのかっていうところをちゃんと説明するようにして、
1:40:52	1例で言いましたけど他のそんな感じで、これじゃあ何見てやるんですかっていうところが全然わからないっていう。
1:41:00	全般にある。
1:41:03	はい。
1:41:05	はい。
1:41:09	です。あと143ページで、細かいですけど、
1:41:13	(2)番の有限要素モデル、一番最後、
1:41:18	同士が構造A、B、
1:41:22	これ、
1:41:23	どっから持ってきたのかなっていうのが、
1:41:25	グローボックスがあって、何かとりあえず連成したりしていったりして、何かよくわからない。
1:41:36	日本原燃伊藤ですけども、こちらについてグローブ、二つのブロック数 があってその中、
1:41:46	内装機器が繋がってて切れないもの。
1:41:50	ちょっとそういったことがあるの。
1:41:58	グローボックスオダイソベ。
1:42:06	書かなくてもよかったのかな。
1:42:12	いいんです。
1:42:14	それで言うと、
1:42:15	今、代表的な振動モードをやるようにしておけば別にいい話で、
1:42:23	いうこともないような気がしますけど。
1:42:27	なんでその、
1:42:28	グローボックス基本的にはこういう話なんだけど、繋がってるものであつて編成します。
1:42:34	言う、言いたいと思ったのかなっていうな、なんか。
1:42:38	ポイントがあるような気がして、
1:42:41	なるほど、どういうことなんですかね、これを書くことによって後段で何か こういう説明につなげたいとか、
1:42:50	日本メリットですけども、
1:42:53	ですね、グローボックスっていうのは、ちょっと基本的にすべて縁が切れ てるように、

1:43:01	今まで説明してるところがあったんですけどもちょっと例外的なものがあるといったことで、
1:43:07	何か書いとかないといけないのかなということでもっと今回記載しておりました。
1:43:13	規制庁、浅野例外。
1:43:16	変わり、その例外をちゃんと説明するっていうのは正しいことなので、
1:43:21	問題はない。
1:43:24	まずその例外が、
1:43:27	後段ちゃんと示されていると。
1:43:29	もう、
1:43:31	添付資料だと何か、独立系のクローブボックスしかなくて、その辺の先生だからこそ説明すべき点じゃない。
1:43:42	あるから、
1:43:43	あったんですけど、
1:43:49	日本列島ですけども
1:43:51	第2回の申請の中では、
1:43:55	はい。
1:43:56	今回はご説明するところ。
1:44:06	モデルがちょっと大きくありはしますけれど、
1:44:10	やってることについては、今、グローボックスと同じ。
1:44:14	です。
1:44:17	規制庁丹です。その話を聞く分には
1:44:22	設計方針は、
1:44:26	全般に渡して帰っていくわけですし、
1:44:29	先ほどの保守状況も、4回までにして、
1:44:33	ということですから、
1:44:36	添付書類だけまた後でとはしないで基本的ありました。
1:44:40	どうしてもイマイそれをついていうことであれば
1:44:46	この差分がある電気でここに封鎖されるものです。連成系について、こういう説明、サブの説明が是正についてはちょっとまた、
1:44:57	第2回とは、第3回と言います。
1:45:00	ちょっと2月には間に合いません。3月。
1:45:03	間に合わせんけどっていうぐらいで、示してもらった方がいいっていう、そういうふうにしてください。
1:45:09	一方でその差分をさっきの設計方針のところでも逆だけ出すのかっていうのはそこはちょっとテクニックがあるところで、そこで、ここで無理やり書き出して、

1:45:21	書かなくてもっていうところがあるんで、そこ素直に分岐せいと。
1:45:36	はい。
1:45:37	後は、
1:45:46	いいですかはい、規制庁浜崎です 145 ページの拘束条件だとこれもう前からの話なんですけども、
1:45:54	真ん中ぐらいのところですねボルト 1 本でとかV三本以上でって、これ、要は加力方向、V2 本以上の場合は、
1:46:05	どちらもカネボウ分に対して固定とみなしますよ。
1:46:10	ていうだけだと理解してるんですけども。
1:46:14	まずその理解でいいんですか。
1:46:17	はい。全部、例えばボルト一本で結合されてる箇所ってあるんですか。
1:46:23	これ品の条件なんですけど。
1:46:26	ここに記載されてますが、ボルト一本で結論されてる箇所って、
1:46:30	はい。日本原燃伊藤ですけれども、
1:46:34	グローブボックスの
1:46:36	さっき、基礎ボルトなんですけれども、
1:46:41	全体で見れば複数の本数があるんですけども、
1:46:46	固定されてるところはちょっと離れて、
1:46:49	基礎ボルトが立ってる状況ですので、それぞれについて、1 本ということで、PPBの拘束条件です。
1:46:58	ということで今解析をしてるところです。
1:47:01	規制庁ハバサキですけれども、
1:47:06	タテを 2 本ずつで離れているところは、1 本ずつで評価するって今聞こえたんですけど、そういう理解。
1:47:16	規制庁勝 190 ページとかで、そのときに、もうやめる。
1:47:23	鍵がこうあって、それがコウ 51 本 1 本の拘束点としてのデータって、そういう時は、
1:47:32	この三角印です。
1:47:34	1ヶ所 1ヶ所金入ってます。うん。
1:47:37	それを言いたい。
1:47:39	失点系モデルみたいなもので、もう本当に本引っ越し体っていうのはなくて、
1:47:45	規制庁、幅野です。
1:47:50	はい。
1:47:52	はい。ということはさっきの 140 ページでした。147 と表現を、
1:47:58	FMモデルに関しては間違いないと。

1:48:02	日本で結合されてる場合Vが3本以上で結合されている、V利用の場合はどうなんですかっていうかですね、ちょっと何かこの文章って変だと思うんですけども、
1:48:14	早朝から、関係部としては全然変で、はい。
1:48:18	なんじゃない、普通にポイントのつけぐあいでちゃんとやりますって、三本立ってまっすぐについて止まらないし、いわば強く参加事件。
1:48:29	はいはい。規制庁青柳です。
1:48:32	記載適正化をお願いします。
1:48:35	以上です。はい。
1:48:36	話しました。
1:48:40	はい。規制庁菅です。私もそこはちょっと、
1:48:44	あと、
1:48:45	ですね、147ページの、
1:48:50	授業なんかも、
1:48:53	ちょっとちゃんと説明した方、
1:48:58	さっきも何を見てっていう話になる。
1:49:02	どういう情報から、どうやって持ってくるのかっていうのは、もうちょっと丁寧に、
1:49:07	フロムツーで、
1:49:10	入れてもらって、
1:49:14	廣井型っていうんですか。その辺はちゃんと、
1:49:17	説明しました。
1:49:20	ちなみに設計図書等っていうの、
1:49:34	うん。日本列島ですね、こちらのメーカーの方、カタログ品とかですね、あればそういったもの。
1:49:44	そういったところ
1:49:45	タシロ、
1:49:54	その辺が、これ、
1:49:58	いや、4、資料4をちょっと確認したらそれぐらい。
1:50:03	あ、すみませんコサクです。
1:50:05	今の重量って、
1:50:07	重量自体が使用表に書いてあることってあるんですけど。
1:50:17	今回の重要でカワカミするような部位が、
1:50:22	部位として授業しよう。
1:50:27	全体。
1:50:28	大丈夫。
1:50:33	アンリユウ現状です。

1:50:35	すいません。ちょっと、
1:50:36	ここ、ここの部品までに、
1:50:40	運転終了書いてるとか、ちょっとそういったことは、
1:50:43	ない。
1:50:45	ですかね。
1:50:48	ジンノとかっていう以前にそもそも重量なんてしよう。
1:50:52	書くようになってなかったんじゃないかなと思うんですけど。
1:50:56	書いてましたっけ。
1:50:57	由良です。
1:50:59	196 ページ、仕様表ってことが一切ない。すいません。想像ちゃんと書かないけど、
1:51:09	これ、そもそも重要って出てこないですよ、仕様表マーク。
1:51:16	図面から持ってるんですけども、宗田ダテがない。
1:51:25	コサクです多分構造もそんな書いてるものないと思うんで、
1:51:29	何か、
1:51:32	説明が浮いてるかなって、何の値かがわかんないのに、用いて設定って言われても、
1:51:39	何のこっちゃっていう感じなので、もう少し、
1:51:42	ちゃんと。
1:51:44	設定方針を言ってもらったらいいかと思います。
1:51:51	ちょっと次の前のページ戻っちゃうんですけど、
1:51:57	温度圧力比 10、非常にいいか。
1:52:01	温度圧力で一般的に、
1:52:05	耐震計算上厳しくなるっていう、何言ってるかわかんない。
1:52:09	ですよ。
1:52:13	圧力の方は、応力がプラスタツノでっていうことかなとは理解はするもののそうであればそうちゃんと書いてもらわないと。
1:52:23	ということなんですけど、温度の方はより一層わかんないんですけどこれなんですか。
1:52:29	はい。日本原燃藤です。こちらの方ですけれども、材料の許容限界ですかね、そちらの方が基本的に温度が高くなるについて
1:52:41	小さくなると、いったことがあるので計算上厳しくなる
1:52:45	と。
1:52:46	縦弾性係数ヤング率の方も、
1:52:50	こちら落ちてくるので計算上厳しくなる、そういったことを考えて、今こういった記載にしておりました。
1:52:58	はい。それをわかるようにしていただきたいんですけど。

1:53:02	今の言われた、
1:53:04	パラメーターの数字の返答。
1:53:08	変動するような御ドイイダんでしたっけ。
1:53:12	はい。日本原燃伊藤ですけれども。
1:53:16	そんな大きくは変わらないんですけども、やはり
1:53:21	今ですね常温で 40 度とか、ブロックで 60 とかで評価してるんですけども、若干数字が異なってきております。
1:53:32	はい。
1:53:36	何だろう。
1:53:39	町へパラメータとしてそういう特性があるので、
1:53:45	全般にこういう設定の方法にしますというふうに、
1:53:49	理解をした。
1:53:52	以前諸掛にさせていただければ、
1:53:55	記載の方については、イトウですけれども、負債の方について見直したいと思います。
1:54:01	以上です。
1:54:08	はい、規制庁の実は続けて資料 4 で確認事項あれば、
1:54:14	はい。
1:54:28	はい。
1:54:29	規制庁浜崎すいません。ごめんなさい、古作です。どうぞここまでのところで、
1:54:34	文章ばかりで何のこっちゃ全然わかんないんですけど代表で説明するって何なんですかね。
1:54:49	まず、伊佐です。与儀西原でございます。ちょっと資料の書き方構成も考えないといけないかなと思ってるところが若干あってですね。
1:54:59	資料 4 が今回ブラザーズ書いているものが五つ、そのあとに添付で両方国際グローブボックス等での説明をしてる展開先があるんですけど、
1:55:12	もので、
1:55:18	180 ページ、
1:55:22	D、
1:55:24	これも 9 月はフナノでそれぞれちゃんと変えていかないといけない。それぞれの設計をここで書いているんだよね。
1:55:32	これも足りないんです。
1:55:34	それと、今回として 4 の確認かな。頭で書いてる共通的な考えですって言うところの、
1:55:42	振り込みが前にもありながらも、なんかそのどっちつかずな、多分、それぞれの表現になっているところが多分よくわかんなくなってる原因な気

	がします。なので、グローボックスで代表説明しますっていうならもう本体側からもずっと、
1:55:57	グローボックス代表に説明するようにすれば、まだもう一つ、
1:56:02	何度こっちゃじゃなくなるんじゃないかなと思います。
1:56:05	思います。はい。コサクです。そうだと思いますので、この後ろについてるやつはもう全部前にあげて、はい。
1:56:16	共通のところに対して例示というのを、一つのページでしっかりと、1項目ずつ、そのページだけでわかるようにしてください。
1:56:28	はい。日本原燃藤です。はい。
1:56:30	吉田。
1:56:34	コサクです。そうすると先ほどの固定の話とかの扱いとかもう、そのページでいい。
1:56:41	何を説明しなきゃいけないかも明確になると思いますし、それで代表での説明が十分かみたいなこともわかると思いますのでよろしく願います。以上です。
1:56:54	はい。規制庁浜崎です。いいですか。どうぞ。
1:56:58	これ簡単な話なんですけど、191 ページの下の図なんですけれども、左側平面
1:57:06	その隣、右隣が断面だと思うんですが左の平面って、右側のための同1を切った図なんですか。
1:57:29	日本原燃山田です。すいません。右側の縦断面の本体1時ぐらいの中間あたりで切ると。
1:57:37	こういう形になるかな。規制庁ハタケです。
1:57:40	溝畑コウノ、中間日を切って、左側の平面図に書いてあるピッチらしいものは、これは何だこれ。
1:57:51	走路基礎ボルトを意味している。
1:57:54	という理解では、
1:57:56	はい。
1:57:57	はい。規制庁浜崎です。ちょっとそこはわかるように説明をお願いします。
1:58:05	はい。規制庁浜崎ですあとこれも大瀬。
1:58:09	些末な話ですけど、ごめんなさい、伊佐です。申し訳ない。今のって、
1:58:14	事実関係わかるように書いといてねっていうのはそれでいい。
1:58:19	いいんですけど、これで
1:58:21	代表ってなるのは何で、
1:58:25	他のところはどうなってる。
1:58:27	とかっていうのは、何かわかるはわからなくていいのかどうかも含めて、

1:58:32	どう考えます。
1:58:38	してたわけですか、どういう意味で、何を説明しようとして考えたんですか。
1:58:52	はい。日本原燃伊藤ですけども、このページで説明したかったの拘束条件の
1:59:00	として、
1:59:06	ちょっと、これでは、
1:59:08	連れてきてない
1:59:10	何を説明した。
1:59:13	日本ヤマダです。イメージ的には右側で書いアノで書いてある基礎ボルト1本で結合されている箇所の例という形で、左側の平面図で1本ずつ、これだけの間隔があいて設定されてます。
1:59:28	いうその例示、
1:59:29	と考えて、
1:59:35	はい、規制庁浜崎ですそうすると代表性という意味では、拘束条件で一本で、支持するカコウソクボルト一本で支持する場合の、
1:59:45	リテールはこうなってます。これをもって一本で支持しているボルト接合の代表と考えますと、
1:59:52	はい。
1:59:54	そういう説明のための図であるという。
1:59:57	ことですかね。
2:00:02	規制庁浜崎ですけども、趣旨がこれでは理解できないんですね。
2:00:08	きちんと説明しが必要かと思います。
2:00:12	調査も
2:00:14	今のような説明だったんですけども、その趣旨で、
2:00:18	コサクです。いいです。そうだとすると、書きぶりに直るんだと思うんですけど、この左下の図で、
2:00:27	M20、16本って書いていることも、表現としては変わってくると思っていいですかね。
2:00:38	はい。日本列島ですはい。ちょっとこちらもはい。
2:00:42	失礼したいと思います。
2:00:45	具体的にはあれですよ今の説明からすると。
2:00:50	普通し、それぞれ1本ずつであって、
2:00:54	16の白い丸が本当はつくんですけど、省略してますってことなんですよね。
2:01:01	はい。日本原燃天田です。基本的にその通りで、一つの構造図鳥瞰図にも、

2:01:07	耐震サポートで止めているボルトの個数とかも示しておりますので、それと同じような位置付けで、ここにも記載しておりました。
2:01:16	はい。
2:01:18	上の展開図の、耐震サポートが天井とか壁に取りつくところのボルトにつきましても、同じように、
2:01:29	サイズ等本数というところを、材質、合わせて記載しておりますので、それと同じような位置付けで、ここにも記載しておりました。
2:01:38	本の 16 指示ですか。コサクです。上の図を見ても、16 本に見えないんですよね。
2:01:48	はい。
2:01:50	どうぞ。すみません。日本原燃までその辺はちょっと。はい。
2:01:55	わかるように、
2:01:56	修正アノ考えたいと思います。
2:01:59	基本的には、上の図は、M20 掛ける 6 本のセットが 2 ヶ所ございますので、そういう形で表現したつもりでいたんですけども、
2:02:10	ごめんなさい、何で 16 本なのか説明してもらっていいですか。
2:02:15	どう 16 分ついてんですか。
2:02:18	はい。
2:02:20	はい、申し上げた日本ヤマダですいませんちょっと質問を趣旨、理解できておりませんでした。破線の中で囲ったところで 16 にならないというのが、ご質問の趣旨かと思いましたので、ちょっとそれはわかるように、
2:02:35	見直したいと思う。
2:02:38	うん。
2:02:39	はい。破線の中でっていうだけでもなくて、上、構造ズー
2:02:45	解析モデルを見てもよくわからないので、いずれにしてもちゃんとわかるように、
2:02:50	何を説明したいのかっていうことわかるように書いてください。以上ですた。
2:02:58	はい。藪、引き続いて小沼さんはその話、193 ページで、
2:03:04	これ一前から、一番下にアノ画面制度の資金あるんですけども、
2:03:11	M、Nですかね。
2:03:14	このNKなんです。すみません。日本のイトウですけど、これ、
2:03:20	本当は悪かったπです。
2:03:24	長嶺田内です。はい。規制庁浜崎です。はい。
2:03:32	ちょっと誤解のないようにちょっとすみません、返してください。
2:03:37	それから既設浜崎です。
2:03:41	198 ページ、90999 ページ、これちょっと

2:03:50	ブラインドのところは多いんですけどもこれ先ほどもちょっと説明ありましたけども、0ルールを介して車輪で搬送するという形になると思いますけども、
2:04:02	先ほど
2:04:05	伊藤さんの方で
2:04:07	回転させるんだけれども摩擦係数よりも大きく大きいから止めるだとかそういう説明があったんですけども、今この社員は、
2:04:18	社員ということはモーメントは、
2:04:20	主張しないっていう拘束条件がいいんですけども、車輪の
2:04:24	その摩擦係数を考慮する解析っていうのは、
2:04:28	これ、
2:04:29	スペクトルモーダルではできないと思うんですけども、時刻歴じゃないと。
2:04:34	具体的にちょっとどういう、これ、摩擦係数を考慮した解析をされているんですか。
2:04:42	分娩費等ですけども、
2:04:45	チラーについてですけども、ここで記載している搬送装置ですけども、
2:04:52	レールというか、ラックとピニオンですかね
2:04:57	それで動く構造になっておまして、
2:05:01	これはしっかり、
2:05:03	かみ合った状態になって、摩擦っていうのは今考慮しておりません。
2:05:09	はい。石津ヤマザキです将II
2:05:13	は、
2:05:14	計算上出てこない、計算、
2:05:18	としては考慮してないという、
2:05:20	計算でいい。
2:05:21	いいですか。はい。日本原電、伊藤です。はい。
2:05:25	はい。
2:05:28	あっコサクです。何かさっきと話が違ってるように聞こえるので、
2:05:32	それこそちゃんとその方針とセットで、
2:05:36	具体説明していただかないとっていうことですけど。
2:05:40	これ、
2:05:40	資料3で先ほどお話ししたものと一緒ですか違うものですか。
2:05:47	日本原燃伊藤です。
2:05:50	こちらは、
2:05:51	のもの。

2:05:56	別のものだったら資料3でやったものも代表で入れてくださいっていう感じになっちゃうような気がするんですけど。
2:06:03	うんどうなります。
2:06:08	もともと基本系だと思ってるんですけど、
2:06:12	いや、違う違う、基本は、
2:06:15	はい。はい。有江。
2:06:17	ライフフーズのやつをここにある。
2:06:19	内藤さんはここに出ないんです。
2:06:24	これは基本系の業務主事の伴ソウノじゃも、これの方が入れない。
2:06:36	さっきのところの、今、イソダからここで使ってるもので、さっきの資料3でいうと、また、
2:06:44	このページも言ったわけですよ、まず言って。
2:06:48	さっきのローラ一部分の話が出たところが、今ないならない、手つけなきゃいけないと思ってる宗田ということを、
2:06:55	上が言ってもしょうがない。
2:06:58	はい。日本原燃です。
2:07:02	こちら199ページで示してるものですけども、資料3で言うところの96ページで示してる
2:07:13	そうして、
2:07:14	あります。
2:07:16	なので、資料3の97ページで示しているような、ロックピンで、
2:07:22	位置決めピンで固定するような、
2:07:26	発想ですかね。こちらについては、
2:07:29	モデル化の考え方とかを、資料の方に記載しておりませんので、そこでサブについてちょっと説明するよう修正したいと思います。
2:07:40	コサクです。それ追加することで滑り係数を考慮してっていうところはわかるようになるってことですかね。
2:07:49	はい。
2:07:52	そう。それも説明で結果日本へ行ったんですけども。はい。
2:07:56	違いについて説明あるかと思います。
2:08:00	コサクです。
2:08:01	という、とりあえず枠組みだけちょっと話をしましたけど、
2:08:05	下階のところもあると思うんでハバサキサトウ。はい、規制庁浜崎です。滑り係数なり摩擦を考慮した。
2:08:16	解析は、
2:08:20	まずそういう解析があるかないか、ある場合ははい。
2:08:24	時刻歴でやられてるのか、いやそれもやれてるのか。

2:08:31	すいません。あの辺のことです。こっちは3ですいません。
2:08:37	内山さんのご説明とも合わせると、
2:08:40	ここは隙間が若干あるんだもん。
2:08:50	自分があって、それに対しての長期荷重を考慮する必要があるのかないのかと、そういう議論のときに、これ菩薩をしながら進めっていうふうな感じでガチンというような処遇は与えないという話を、
2:09:06	瀬山さんがされていたっていうことなんですけれども、ここの評価を、
2:09:11	かさイセの、2009年アノ評価をやってるかという事実としては、今やっていないっていう事実じゃないでしょうね。そうですね。はい。翌日さっきがっちり方
2:09:25	固定している条件できてたけれども、これはそういう固定の条件で計算は、今はやって鍵を出してますと。
2:09:34	いうことが今の現業の評価のご説明であると。
2:09:39	それが妥当であるかどうかということの方もあるとしても、今の事実としてはそういうご説明だという理解でよかった。日本原燃、飯塚です。
2:09:52	はい。規制庁、川崎です。今の野本さんの説明までは理解しましたのでそういう説明を、
2:10:01	資料の方で来てくださっていうのと、
2:10:05	先ほどの話ですね。すいません、補足です。はい。
2:10:10	ちょっとさっきの方針のところには滑り係数考えるって書いてませんでしたっけ。
2:10:17	ページが今開けないんですけど。
2:10:36	はい。日本原燃伊藤ですけれども、基本方針のところSPEEDIケースは考慮するというのは、
2:10:42	確か下がったと思いますけどもそれについてはクレーン等の
2:10:47	評価ですかね、そういった時に使うものということで記載して、
2:10:53	おりました。はい。
2:10:56	ここでは、
2:10:57	はい、江藤コサクです。何ページですか。
2:11:06	日本原燃伊藤です。はい。145ページになります。
2:11:17	ごめんなさい。レールと車輪の摩擦係数以上の地震力となる場合はっていうので、クレーンというふうには私には思えないんですけど。
2:11:37	はい。
2:11:38	基本メリットです。
2:11:39	ちょっとすいません。何を対処してんのかと。
2:11:44	少し、もう一度確認して、
2:11:46	したいと思います。

2:11:50	はい。ちょっと何か全体的によくわからないので、なのでこういうところにちゃんと具体を示してっていうので先ほどお願いしたような資料の作り方ですね、何を説明。
2:12:01	しているのか。
2:12:04	代表で何ができるのかっていうのわかるようにしてもらって、
2:12:08	ていうところで落ち着くかなと。
2:12:12	お願いします。倉崎さん。はい、浜崎です。私の方からあと2点だけ特に事故あります。
2:12:19	219 ページ。
2:12:23	これマスクじゃないんでわかりやすいんですけども、
2:12:26	これは元でしたっけ。
2:12:30	等の荷重に関しては、この加速度抽出店の発足度に、
2:12:38	資料を掛けて算出しますっていう、確か説明だと思えますけれども、
2:12:43	この構造っていうのは、200 ページにちょっとさかのぼっていただくと。
2:12:49	あ、ごめんなさい。
2:12:52	200 て 10 社の動きと、
2:12:55	右側の図ですよ。
2:12:57	これはMacじゃないですよ。
2:13:01	上下をつなぐ値ば、これは剛性を持つてる場合要素と思ってます。
2:13:08	さっきの 8 分ですかと称するのはこのブルーの縦線だと思ってますけれども、
2:13:15	今、
2:13:17	剛性がある二つの部材で、構造、構成されているこの架構の真ん中にコウ坊要素で、
2:13:27	5 要素が立っていてその加速度から、
2:13:31	地震力を算出しますって言うように思うんですけども、
2:13:36	ちょっとこのモデル把なり、その地震力の算定の仕方がは、理解できないんですけども、
2:13:45	要は、
2:13:46	元なりの剛性を、
2:13:49	評価の入れちゃえば、その応答が、
2:13:52	直接地震力になるわけですし、なぜそんな加速度、それも何か中間位置の加速度から、質量かけるようなことをやっているのかとかですね。
2:14:02	ちょっとこの、200、
2:14:09	さっきの野辺。
2:14:12	219 でしたっけ。はい。ごめんなさい。
2:14:16	219 ページの

2:14:20	8部の地震力の三省の考え方についてちょっと説明してください。
2:14:32	はい。日本原燃井藤ですけれども、こちらですけれども、
2:14:37	加速度、こちら青い
2:14:42	ですね、PMでモデル化してるところですけれども、
2:14:46	搬送装置とアノ容器繋がった状態で、一つ、青井李。
2:14:52	しております。
2:14:53	それでこの加速度抽出点というところはさっき説明したちょうど容器の元というところになりますので、
2:15:00	そこの加速度を持ってきてやって、
2:15:04	そこについての部材ですね、
2:15:08	次に120ページになるんですけども、ロックプレー、すいません、この把持してるところですね、6、
2:15:16	こちらの方の加速度を与えてあって、
2:15:20	この6度評価をすると、そういった
2:15:24	をやって、
2:15:25	すいません、正しい
2:15:32	井清間ですか。
2:15:36	した、
2:15:39	なぜこの、ちょっとこの中間点、この100、219ページの、
2:15:45	家族の中1点、赤丸なんていう表現ありがとうございますんですけど、これ下側、実は4、
2:15:55	4行の授業を入れるためにコウになってまして、
2:16:00	実際この加速度抽出点のところに設定が実際には、
2:16:05	コガアノ8分の1になってるんですね。
2:16:10	ああ。
2:16:16	ああ、はい。はい。初めのところの、
2:16:23	家族上を拾ってるというと、
2:16:26	規制庁、尾崎です。先ほど220ページと相対して、この外しているところの、
2:16:33	加速度を、
2:16:36	容器の設計用ですか。
2:16:38	横瀬。
2:16:41	すいませんコサクです。今の一生懸命説明されているところでおわかりだと思っんですけど、
2:16:48	この図で説明が足りなさすぎるんですよ。
2:16:51	まずは離農針です。

2:16:55	モデル化しますと言った時に、何をどの、どういうふうについていうことがわからないと接点と言われてもよくわからんということだし、
2:17:04	容器がどう含まれてるのかどうなのかとかっていうこともわかんないってことだから、す。
2:17:10	209
2:17:12	19、220 ページで少し図面は、これマスキングになっちゃってると思うんですけどマスキングしないでわかるような図ですね。
2:17:22	モデル化としてどうしてるのかがあり、
2:17:24	なのでこういうところの抽出でこの章っていうのがわかりますよと。
2:17:30	いうことにつなげてもらわないといけないのかなと思いますけど、どうですか。
2:17:36	はい。日本原燃、伊藤です。
2:17:38	はい。
2:17:40	さんのおっしゃる通りで、ちょっと、
2:17:42	219 ページだけで何を説明してるのかちょっと全然わからないところありますので、記載、
2:17:50	1 冊諮りしたいと思います。
2:17:56	はい。
2:17:57	はい。では事務の話っていうのは、
2:18:00	計算式に入れるんだと思うんですけど、それは 221 ページ。
2:18:07	説明した形になってるんですか。
2:18:10	はい。日本原燃伊藤ですけれども。確かに、
2:18:15	これについてちょっと結果だけしか書いてないところがありますので、
2:18:20	どういう過程で計算したってのは、もう少しわかる、途中の計算式ちゃんとわかる
2:18:26	ました。
2:18:29	はい。評価部員が全くわからないし、
2:18:33	どういう伝達でもわからないので、はい、整理をお願いします。
2:18:39	以上です。
2:18:41	はい、石澤です。記載の拡充の方をしっかりとってください。
2:18:48	規制庁青柳です。私から最後になります。いや、
2:18:53	230 ページですねこれ前回のヒアリングでも申しました。重野横尾の件ですけれども、結果的にグローブボックスは水平 2 方向については考慮する必要がないという対象外という、
2:19:08	結論になった。
2:19:10	は変わってないように思うんですけども、
2:19:13	この前も説明しましたがけども、

2:19:18	まずグローブボックスの謀臣と中心で計算されてますか。
2:19:33	規制庁ヤマザキですわかりました。
2:19:35	されてないで、どうして水平 2 方向鉛直食うまた方向にですね、指導、
2:19:42	ここを考慮しないでいいと判断されたのか。
2:19:46	この 232 ページだけでちょっとわからないんですけども。
2:19:50	日本原燃、伊藤ですけれども。
2:19:53	ですね、ちょっと
2:19:56	今回ここまでちょっと修正が間に合っていなかったところで、前回と、
2:20:01	同じものを出しているところでございます。水平 2 方向の影響については、前回ご指摘
2:20:08	ありまして、ちょっと検討しなきゃ。
2:20:12	それを踏まえてちょっと記載のほうを見直し、
2:20:16	はい、浜崎です。見直しをされるということで理解しました。
2:20:23	はい、北畠です。
2:20:26	私の方から資料 4、この資料に関しては以上です。他に規制庁側から、
2:20:32	指摘質疑等ありますでしょうか。
2:20:42	特にはないですか。
2:20:46	はい。特にはないようでしたら、
2:20:49	ちょっと長丁場になりましたけど、振り返りを
2:20:55	すぐでよろしいです。はい。引き続きはい、じゃあお願いします。
2:21:00	はい、西田でございます。前半部分、管理官。
2:21:05	いただいてやってた部分、これ
2:21:10	麻生向井とグローブボックスを設計するコンセプトと加振試験の目的と いうのを大体まとめてくること、ということであとはその結局、加振試験 でやってる内容がですねちゃんと実機にも適用できるんだということをち ゃんと紐づけをしながら説明する。
2:21:25	ということで、細かい点からいくと加速度と取り込みの関係性とか位置付 け、あとは変位との関係、あとは試験体でやってるところがその葉系も 含めてちゃんと包絡できるんだと。
2:21:37	はい。はい。あとは、
2:21:43	あれですね最初に出た加速度ってのこの静的な方に対して使ってるっ てことを、ご意見というか考え方っていうのを整理をして説明するとい う。
2:21:55	ですかね。はい。あと
2:21:58	昨日、

2:21:59	維持確認済み加速度っていったことと言ってますけど、それは一体どういう試験結果から再度戻った最大のものを取ったというようなことだったりあとはもう、
2:22:10	試験体の形状だったりでどんなパターンをやっているということと紐づけ。
2:22:15	ということですかね。全体としてそういうことを一度説明をするということが、まずは最初に必要だということ。
2:22:22	ちょっと理解してます。あとはその後半部分であった資料 3 資料 4、それぞれ 1 回していただいた話ですね。まずは、94 ページの方で
2:22:35	パターン 1 書いてて、パターンも①で
2:22:40	天板に固定してますみたいな話になってますけど、やはり床の、要はサポアノ張りということと支持架構ですかね、これとの関係っていうのをちゃんとわかるようにっていうのと、
2:22:50	実際モデル組むときにどういう形でやってるのかっていうところをちゃんと紐づけて、全体説明をするという、
2:22:57	あと 80 戻ったやつが 83 ページで波及影響の話に書いてますけども、もともと多分説明になってないということですかね。はい。整理をちゃんとして何を設計方針で説明したいのかということを知るようにするとして、
2:23:12	はい。あとは、
2:23:16	93 ページ、105 ページは、今回合意ならできない理由を一生懸命説明してますけど、実際どういう設計にする理由コンセプトをちゃんと書けてないので、そこをちゃんと明確にすると。
2:23:31	はい。あとは、中フクマでの
2:23:38	24 ページのウタですね作業スペースって書いてるところ、実際下の部分は今書いた上で届くの当たり前じゃない、上部分どうしていかっていうとそのときに使うものとの関係を整理をして説明することと、
2:23:51	あと、97 ページの街路上の関係ですね、これも今、明確に、どう、もともとどういう構造で、どういう力の伝達になると思っていて、どこで加重をされるのか、それを解析上どう考えてるのかっていうのを、
2:24:06	これもつなげてちゃんと説明しないといけない。
2:24:09	ということ。はい。
2:24:11	100 ページのところのアノですね、音声化してたのは自分のところ、容器との関係と、これも結局はモデルへの繋がりをどう考えていくかというところを説明しないといけない。

2:24:25	は、110 ページの自製流体資料はちょっと説明をさせていただいて、何となくイメージを持っていただきながら、今の説明じゃ全く説明あるので、
2:24:36	実際のものがどんなものかっていうのがあれば、別々の写真とかも含めて全体説明をつなげます。はい。
2:24:43	あと 131 ページの君からの変更点。これが個別補足との関係でどうやって説明していくかというのは整理をさせていただくということをもともとから宿題だったものがまだ書いてないという
2:24:58	はい。
2:24:59	そういったところだと資料 4 関係は、代表設備の分類の話が 141 ページにありましたけど、これをちゃんと再処理等の学会であったり、もっとあれば資料に、2 階から 3 階 4 階に含めて、全体をちゃんと説明するということ。
2:25:17	あと今書いているパターンもですね本当にそれで十分なのかということを整理すると、これ資料 3 の行動できる説明の仕方とか評価の仕方のポイントとかと絡めて設置が必要だという認識です。はい。
2:25:33	その中で結局は、グローボックス今回説明するけど一体何もんですかっというのが多分説明のピークになる。はい。はい。
2:25:41	ヤフーは、その表の中で、動的機能維持とネット 1 の以上分けて書いていたりあとRAPIDタナベ一部って書いてて、オガワっていうのが、
2:25:51	明確じゃなかったりということも含めて全体整理入ります。
2:25:56	はい。
2:25:57	あとは、
2:26:00	143 ページの機器同士を一体構造としてモデル化していることの、何か説明書きがそもそも何を言いたいのかわからないというのも含めて、
2:26:10	あとは 145 ページの部分の締結の話。はい。はい。ちょっとあのモデルにしたときの考え方も含めていう。
2:26:19	はい。
2:26:21	あとは重量とか温度の条件、どう考えてるかっていうのは、後ろの詳細との紐づけをしながらかつ説明が足りてないことを出していくということで構成の見直しも含めてやりたいと思います。はい。
2:26:36	はい、西条です。はい。
2:26:38	はい。規制庁村木です。今振り返りに対して、
2:26:41	規制庁側から、主
2:26:43	コメントありますか。
2:26:46	コサクです。ちょっと私自身が把握しきれなくて申し訳ないんですけど。

2:26:52	先ほどの資料4の構成をちゃんと具体例をその都度説明してくれというところについて、
2:27:01	パターン12についてはそうなたっていうことでよかったですかね。
2:27:17	日本原燃藤です。
2:27:19	そうですね。こちらの方についてもグローボックスのところで書いてる。
2:27:26	本文というか添付で書いてるところもありましたので、
2:27:31	もうちょっとこれについても見直しが必要かな。ごめんなさい。伊藤さん、パターン12って何の意味だかわかってる。
2:27:40	ちょっと評価パターン、これじゃないや。違う。失礼しました。
2:27:45	はい。与儀ニシダでございます先日もヒアリングしましたけど評価パターン、(2)は、
2:27:56	括弧に違うな。(1)で、今漏えい液受け皿と風速によってやっていますが風速の方は、どちらかという全体システムの流れでの説明であるので、
2:28:09	今、評価パターン(3)で、本体書きつつ、添付でみたいなことにも全体合本して説明してるシナリオなってます。
2:28:18	漏えい研究も同じですねただ前の議論でも、中身が代表で説明してるようになりきってないところがまだあるんでそこは拡充するとすると、今、合本しますと言ってる形と同じ形になると思う。
2:28:31	評価パターン(2)の要領の話も同じですね
2:28:38	ちょっと中身がプアーになってしまったのでちょっと全体見直しも含めて考えなきゃいけないところもありますけどやってることは、テンプレに全部逃げるっていうのは、全体で詳細も含めて説明してるっていうのが基本コンセプトです。そういう意味で、
2:28:52	このパターンだけ違うやり方をちょっとしちゃったところは、私が交通整理がうまくなかったのかなと。
2:29:00	はい、わかりました。
2:29:02	パターン12の方は比較的コンパクトなので、多少分かれててもそんなに違和感は感じなかったってことかなと思うんですけど、ここまで細かくなってくるとさすがにばらついててもわからなくなるので、整理をいただいて、
2:29:19	全体的にそういう形で破断位置の方もしっかりと次回は、整理をしてということだと理解をしました。岡さん。
2:29:30	何か。
2:29:31	ずれとかがあれば言っていただければと思いますけど、あ、規制庁かです今の議論で。はい。十分、
2:29:37	認識してますので、
2:29:39	特にありません。

2:29:40	以上です。はい、古作です。元の方で整理を進めていただければと思います。以上です。
2:29:47	はい。井関浜崎です。他に規制庁カワバタが、
2:29:52	振り返り表 1 の、
2:29:55	県で、
2:29:57	ありませんか。特に、
2:30:00	コメントが特にないようでしたらスケジュールですよ。
2:30:04	はい。はい。お願いします。次でございます。ヒアリングをすると別途全体のスケジュールを考えますが、
2:30:11	資料は、今日いただいた前半ですね。
2:30:17	ちょっと後半部分出たやつも前半に入れなきゃいけないところも多分あると思うんで、
2:30:21	全体がオープンして月曜日に支援させていただくと。ただその中で、説明しきれなくても、それでもこういう項目をやらなきゃいけないと認識しているという中に 19 日の審査会合でやるメニューとの関係はわかるようにした上で、
2:30:36	はい。野瀬説明を資料として提出させていただきたいと思いますはい。
2:30:41	はい、石沢茂木です。来週火曜日月曜日に 1 アカセ議員は、審査会合の案件で月曜日の午後から入ってますけどその中にも入れて、別件としながらも続けてやるか、火曜日今何も入っていない。
2:30:56	なんで火曜日に入れるかはちょっと別途ご相談させていただきたいと思ってます。
2:31:02	はい。規制庁長谷です。来週月曜日提出ナカジョウ。
2:31:08	はい。はい。
2:31:10	藤。
2:31:11	スケジュールについて何か規制庁側からありますか。
2:31:19	そうしましたら規制庁ヤマザキですけど、全般通して規制庁が、
2:31:23	カーラーっていうのは原燃側から連絡事項等あればお願いします。
2:31:30	規制庁がちょっとスケジュール感点で 1 件だけなんですけど、今日の評価パターン 3 を踏まえて、評価パターン 1 や 2 フィードバックするようなところがあって、
2:31:40	スケジュール的に厳しくなるようなところとか、そういったことって、今の段階でありますでしょ。
2:31:47	イメージでございます。現時点ではないと思っています。はい。
2:31:52	はい、規制庁です先ほどの議論もありましたが、また再考いただいて、もし何かありましたら、進め方等でさせていただければと思います。以上です。

2:32:02	はい規制庁ヤマザキです。他に。
2:32:05	規制庁側なあ原燃側から連絡事項等ないですか。
2:32:12	はい。ないようでしたらこれで本日のヒアリング終了します。お疲れ様でした。ありがとうございました。
2:32:18	録音停止します。